

# ■Pars 積算システムマニュアル概要編

## 《システム概要》

当システムは、①CADと積算連動を目指しなお②トレース入力での資材の拾いおよび③テキストベースでの拾い入力を可能にし、それをもとに見積書の作成を行うことを第一に、またコスト削減のためにネックとなる④価格データベースを購入しなくても運用可能にすること、⑤用途毎の材質と保温塗装の設定を簡単に行うことができ、材質保温塗装は自動判定し⑥工事価格のシミュレーションを可能にして工事費の検討を行えるようにすることを目的にしています。

### ◇当システムが目指すのも

- ①CADと積算連動
- ②トレース入力での資材の拾い
- ③テキストベースでの拾い入力
- ④価格データベースを購入しなくても運用可能
- ⑤用途毎の材質と保温塗装の設定を簡単に行い材質保温塗装は自動判定
- ⑥総合的に工事価格のシミュレーションを可能にする

## 《ソフトの構成》

### A. PartsBIM.exe : 3DCAD 入力を行いそのデータを積算に連動するもの

基本的に3D設備CADです。ただしそこで入力された部材は積算に連動します。ここで作成されたCADデータを[Parts 積算.exe]で読み込み施工区分と保温区分を設定し積算に運用可能にします。

積算と連動しますので図面の変更に応じて工事価格の違いを確認することも可能になります。

**B. Parts 積算.exe** : 図面上をトレースする手法で拾いの入力を行う。これをMTOsub.exeに渡して積算、下図をなぞって経路入力、個数物はリストから選択して部材入力を行います。これを資材拾いのデータとして出力。それを[MTOsub.exe]で読み込みます。

### C. MTOsub.exe : テキストベースでの拾い入力と集計/積算の処理を行う

主に Parts 積算.exe で出力された拾いデータを読み込み集計し見積書を作成しますがテキストベースで全ての項目を画面上で入力することが可能です。

材質/保温/塗装を用途毎に設定すれば拾いデータの材質を自動判定できますので、その都度仕様の設定を変えて積算すればシミュレーションが可能になります。

## 《価格データベースの扱い》

価格データベースとして運用可能なものは、①国土交通省の積算基準（白本）②機械設備工事『積算実務マニュアル』③建築施工単価（主に労務費）④積算資料（資材単価）⑤建設物価（資材単価）です。

このうち③建築施工単価④積算資料⑤建設物価は出版社からデータベースのデジタルデータとして購入することができます。1都市1回10万円程度です。これらは[マスターメンテ]でシステムに組み込むことができます。しかし積算実務マニュアルはデータベースの購入の費用が高額となりなお毎年の運用に制限がある関係上購入は困難ですので書籍参照で手入力する必要があります。

積算基準（白本）は公共工事の労務費が記載されています。当システムではこのデータをもとに価格マスターが初期化されます。ただし、[建築施工単価]を組み込む場合はその内容は上書きされます。

[建設物価]と[積算資料]のデータベースはシステムに組み込まれる場合代表的な価格は直接[価格マス

ター.csv]に組み込まれます。他のデータは[カスタマイズ価格表.csv]に組み込まれ外部参照として運用。

#### 《手入力価格の対応》

[建設物価][積算資料]および[建築施工単価]は材工共の価格で部分的に手入力により[手入力価格.csv]に登録可能です。ただしその他の部分はデータの構造がマッチしないので取り込めません。それに対応するために次期バージョンでは[建築施工単価]自体のファイルを作成するツールを用意する予定です。

ほぼすべての項目が手入力価格として登録できますので少々手間ですがデータベースを購入せずに全て手入力でシステムを運用することが可能です。他のマニュアルには雑誌参照で手入力する手順を細かく説明していますので参照ください。

#### 《マスターファイル等の内容》

マスターファイルは C:\¥Parts1¥sys に保存されています。

積算で主に使用されるものは以下のものです

##### ① [価格マスター.csv]

システム積算コードごとの価格などが記入された最重要なシステムファイルです。

これは主に[積算実務マニュアル]、[積算資料]、[建築施工単価]、[建設物価]、[積算基準（白本）]の内容を網羅したものです。積算基準で初期化されたのちにデータベースがあれば[積算資料]、[建築施工単価]、[建設物価]のデジタルデータで内容を更新し運用します。

##### ② [カスタマイズ価格表.csv]

システムファイルの[価格マスター.csv]にはコードを代表する価格が1個記入されていますが

資材によってその他いろいろな価格が存在します。そのような場合にそれを補足する目的でこのサブファイルを用意しています。これは[積算資料]と[建設物価]に記載されている内容をミックスした構成になっています。このファイルの内容が MTOsub.exe で外部入力のリストに表示されます。

##### ③ [建設物価.csv]

建設物価の出版社から購入したデータベースをシステム用に変換されたファイルです。このファイルを使用して[価格マスター.csv]を更新します

##### ④ [積算資料.csv]

積算資料の出版社から購入したデータベースをシステム用に変換されたファイルです。

このファイルを使用して[価格マスター.csv]を更新します

##### ⑤ [建築施工単価.csv]

建築施工単価の出版社から購入したデータベースをシステム用に変換されたファイルです。

このファイルを使用して[価格マスター.csv]を更新します

##### ⑥ [手入力単価.csv]

データベースを購入せずに雑誌を参照し手入力する場合に使用される価格データのファイルです。

##### ⑦ [uchiwake.csv]

材工形式（民間）の見積書を作成する場合、その書式を規定したファイル

##### ⑧ [uchiwakeKoku.csv]

複合単価形式（国土交通省）の見積書を作成する場合、その書式を規定したファイル

##### ⑨ [価格リクエスト.csv]

図面ソフトに値入を依頼した際に使用するデータファイル

## 《データファイルの内容》

- ① [\* .pah]  
PartsBIM で使用する C A D のデータファイル
- ② [拾いデータの.csv]  
Parts 積算.exe で出力された拾いデータファイル
- ③ [\* .dat]  
MTOsub.exe で出力される拾いデータファイル
- ④ [\* .dxf]  
Parts 積算.exe で下図に使用する C A D のデータファイル

## 《出版社の価格データベースの扱い》

工事価格は、材料費と労務費とその経費で計算されます。

官庁では材料費、労務費と経費とトータルを複合単価として計算し積算書を作成します。

民間においては材工別と称し材料費と労務費を別に計上する形をとります。この時の経費はどこに加えるのか最後に経費として計上するのは各社対応がまちまちになるかと思しますので当システムではその経費を材料費または労務費に加えるかどうかの設定を可能にしています。

また民間（材工別）の見積書であってもダクト、スパイラル、保温、塗装は材工共の金額で計上するのが一般的です。またキャンバス、フレキ、チャンバー、消音器も同様に材工共で計上します。

国土交通省の積算基準、通称白本には官庁工事の労務費の歩掛（係数）が規定されています。当システムではまずこの白本の歩掛のデータをもとに労務費を計算し価格マスターを初期化します。必要に応じて出版社からのデータベース[建築施工単価]で更新するならばそちらが優先されます。

基本的に材料単価のデータの方は初期状態では価格マスターにはありませんので[積算資料][建設物価]のデータベースで材料単価を価格マスターにコピーする必要があります。ただし雑誌を参照し手入力で価格を登録することも可能です。

[機械設備工事積算実務マニュアル]の書籍は官庁の積算を行う際の複合単価が記載されています。この書籍のデータベースの購入するのはハードルが高くユーザー側では対応が困難とみられます。という理由でそのデータベースを直接価格マスターにコピーする機能はもうけてはいません。こちらを運用する場合は書籍を購入し手入力で価格を登録する必要があります。その際にご相談ください。当ソフトの販売売り上げが見込めるような状況になればシステムに最初から組み込むことも考慮したいところです。

### ① 国土交通省の積算基準（白本）

価格マスターを初期化する際に労務費の計算に使用されます。

### ② [建築施工単価]

主に地方別の労務費の計算に使用されます。その他ダクト、スパイラル、保温塗装などの材工共の工事価格が記載されています。

購入されたデータベースはシステムで一度[建築施工単価.csv]に変換したのちにそれを使用して価格マスターを更新します。

### ③ [積算資料]

資材の材料単価が記載されています。

購入されたデータベースはシステムで一度[積算資料.csv]に変換したのちにそれを使用して価格マス

ターを更新します。

また[カスタマイズ価格表.csv]の外部参照ファイルを更新します。

④ [建設物価]

資材の材料単価が記載されています。[積算資料]と内容が大幅にダブりますので、システムではどちらを優先するかを指定することができます。

購入されたデータベースはシステムで一度[積算資料.csv]に変換したのちにそれを使用して価格マスターを更新します。

また[カスタマイズ価格表.csv]の外部参照ファイルを更新します。

⑤ [機械設備工事積算実務マニュアル]

こちらは官庁工事の積算に使用される複合単価が記載されています。細かな材料が多く記載されています。ただし書籍が高価なのと一般の書店には置いていませんので官庁出版物販売店に行く必要があります。

## 《作業の流れ》

運用目的として、以下のパターンがあります。

- ① 施工図を作成しその工事価格を正確に計算したい。それをもとに見積書を作成したい  
またはその材料を集計し発注管理をしたい。また施工図を加工図まで発展させスプール図を作成
- ② 設計図をトレースして材料集計し、積算書を作成したい
- ③ テキストベースで拾いまたは集計後のデータを手入力で入力し拾いおよび集計／積算を行いたい

### A. 施工図を作成し積算または材料管理

1. **PartsBIM.exe** で施工図を作成し[\* .pah]図面データファイルを作成  
このときデフォルトの系統名称を使用して作図する必要があります。  
またここで加工図/スプール図を作成しますが、只今調整中です。



2. **Parts 積算.exe** で[\* .pah]図面データを読み込み施工区分および保温区分を調整し  
拾いデータを作成し[\* .csv]で出力。  
およびゼロからトレースにて資材を拾い入力



3. **MTOsub.exe** で拾いデータ[\* .csv]を読み込み集計/積算を行う。  
**Parts 積算.exe** で作成された拾いデータを読み込み集計/積算を行う。  
資材発注管理用に配管継手/スパイラル継手を集計し材料単価を表示

### B. 図面を下図にトレース入力行い拾いデータ作成し、集計／積算

1. **Parts 積算.exe** でゼロからトレースにて資材を拾い入力



2. **MTOsub.exe** で拾いデータ[\* .csv]を読み込み集計/積算を行う。  
**Parts 積算.exe** で作成された拾いデータを読み込み集計/積算を行う。  
資材発注管理用に配管継手/スパイラル継手を集計し材料単価を表示

### C. テキストベースで拾い集計／積算

1. **MTOsub.exe** でゼロから拾い入力し、集計/積算を行う。

## 《準備するもの》

積算を行う上で出版社から価格データベースを購入しない場合は最低限①と②の書籍を購入する必要があります。データベースを購入する場合は各自出版社から直接購入ください。③材料単価ですが①の積算資料とかなりの部分重複します。特に問題なければ大丈夫ですが機器など細かな項目はまちまちなのでできればほしいところ。④はシステムの大半をカバーしますので余裕があれば購入したほうが無難です。

[①積算資料]資材単価を参照

[②建築施工単価]労務費およびを材工共のダクト/スパイラル/保温/塗装の価格を参照

[③建設物価] 資材単価を参照。①と重複しますがあったほうが無難

[④機械設備工事積算実務マニュアル]特殊な資材を積算する場合は必要。柵の工事費を積算する場合には必要

## 《拾い項目メニューの内容》

拾い簡易項目メニューはダクト用と配管用2つに分けられています

これは Parts 積算.exe と MTOsub.exe 両方に共通しています。

メニューの中には、①[価格マスター]のベースのシステムコードが用意されているもの、②外部参照のデータが存在するもの③ユーザー側でコードごとにカスタマイズ価格を設定しているもの④ベースのシステムコードが用意はされていないが労務費は他のシステムコードを参照するもの、に区別されメニューの先頭に★◇■△のマークで表現されています。

① ★外部参照の価格が用意されている

通常はシステムコードに対応しているし外部の価格も用意されている

ただし☆の場合システムコードにリンクはされているが価格がない場合

② ■ベースのシステムコードが用意されている

③ ◆ユーザー側でシステムコードにカスタマイズ価格を登録されているもの

(価格登録には2種類あるので注意)

④ △ベースのシステムコードに存在しないかつ労務費の参照も定義されていない

材料単価および労務費も手入力に対応しなければならない

⑤ 無印は労務費のみシステムコードの参照を行うもの

材料単価は手入力に対応しなければならない

◇ダクト用

1:◆チャンパ°GW50	51:★C2アネモ	101:△G.F(V)	151:SMD電VL	201:カームライン#1
2:チャンパ°GW25	52:★E1アネモ	102:△G.F(S)	152:HFD角VL	202:カームライン#2
3:チャンパ°	53:★E2アネモ	103:△フレイトン	153:VD丸VL	203:カームライン#3
4:BOXGW50	54:★パン丸	104:点検口保	154:MD丸VL	204:カームライン#4
5:◆BOXGW25	55:★パン角	105:■点検口無	155:FD丸VL	205:カームライン#5
6:◆BOX	56:★ノズルZG	106:■風量測定	156:FVD丸VL	206:カームライン#6
7:BLBOXG50	57:★スリット	107:△角丸	157:SFD丸手V	207:システムライン
8:BLBOXG25	58:★スリットS	108:■キャンパス	158:SFD丸電V	208:システムライン(保温付)
9:BLBOX	59:★BLS	109:システムアネモ	159:CD丸VL	209:★ノズルZG(VD)
10:排煙BOX	60:★BLD	110:■排煙口スリット	160:PD丸VL	210:マッシュルーム
11:△消音L50	61:★BLT	111:チャンパ°1.6	161:PFDF丸VL	211:★VC(SUS)
12:■消音L25	62:■カームライン	112:★温度計	162:HFD丸VL	212:★VC-FD付(アルミ)
13:ガラスチャンパ°	63:★ハンカPK	113:チャンパ°-中	163:チャンパ°-5	213:★VC-FD付(SUS)
14:ガラスBL	64:△金網角	114:CL-5	164:△中仕切板	214:★VC金網付(SUS)
15:△フード°SUS	65:△金網丸	115:VD角SUS	165:△BOXシール	215:★VC-FD金網(SUS)
16:△SUS化粧	66:△RG	116:MD角SUS	166:△ネック	216:★セルフフード(アルミ)
17:△フード鉄板	67:■外壁ガラリ	117:FD角SUS	167:VHS(SUS)	217:★セルフフード(SUS)
18:△鉄板化粧	68:★VC(アルミ)	118:FVD角SUS	168:HS(SUS)	218:★セルフフードFD付(アルミ)
19:★VD角	69:■排煙口	119:SFD角手SUS	169:■排煙口(タンパ°型電)	219:★セルフフードFD付(SUS)
20:★FD角	70:△手動開放	120:SFD角電SUS	170:給気口(電気復帰)	220:★セルフフード金網付(SUS)
21:★FVD角	71:■スパイラルT	121:SFVD手SUS	171:給気口(電気復帰開)	221:★セルフフード金網付(SUS)
22:MD角	72:■スパイラルY	122:SFVD電SUS	172:★GWフレキ1.0m	222:★深型ハーフフード(アルミ)
23:★SFD手角	73:■スパイラルRS	123:CD角SUS	173:★アルミ保温付フレキ1.0m	223:★深型ハーフフード(SUS)
24:★SFD電角	74:■スパイラル90	124:PD電角SUS	174:SUSフレキ1.0m	224:★深型ハーフフードFD
25:★SFVD手角	75:■スパイラル45	125:PFDF電角SUS	175:鉄フレキ1.0m	225:★深型ハーフフードFD
26:★SFVD電角	76:コートスパ°T	126:SMD手SUS	176:サブライチャンパ°	226:★深型ハーフフード金網付(SUS)
27:★CD角	77:コートスパ°Y	127:SMD電SUS	177:レターンチャンパ°	227:★深型ハーフフードFD
28:★PD電角	78:コートスパ°RS	128:HFD角SUS	178:消音チャンパ°	228:★2管路用VC(アルミ)
29:★PFDF電角	79:コートスパ°90	129:VD丸SUS	179:ガラリ接続チャンパ°	229:★2管路用VC(SUS)
30:★SMD手角	80:コートスパ°45	130:MD丸SUS	180:ガラリ接続チャンパ°1.6t	230:★2管路用深型フード
31:★SMD電角	81:SUSスパ°T	131:FD丸SUS	181:アネモ接続BOX	231:★2管路用深型フード
32:★HFD角	82:SUSスパ°Y	132:FVD丸SUS	182:ノズル接続BOX	232:HS(フィルター付)アルミ
33:★VD丸	83:SUSスパ°RS	133:SFD丸手SUS	183:BL接続BOX	233:HS(フィルター付)SUS
34:★FD丸	84:SUSスパ°90	134:SFD丸電SUS	184:排煙口接続BOX	234:★スリット(FS)アルミ
35:★FDマンション	85:SUSスパ°45	135:CD丸SUS	185:サクショBOX	235:スリット(フィルター付)アルミ
36:★FVD丸	86:■VAV	136:PD電丸SUS	186:△二重フード°	236:ハンチングケリル(アルミ)
37:MD丸	87:■CAV	137:PFDF丸SUS	187:△山形フード°	237:ハンチングケリル(S)(アルミ)
38:CD丸	88:BLK	138:HFD丸SUS	188:△給排気型フード°SUS	238:ハンチングケリル(FS)(アルミ)
39:★SFD手丸	89:★VC(FD付)	139:VD角VL	189:★C2アネモ(SED)	239:★ウェザーカバー
40:★SFD電丸	90:★VC(アミ付)	140:MD角VL	190:★E2アネモ(SED)	240:CL接続BOX
41:PD電丸	91:■SP差込	141:FD角VL	191:★パン丸(SED)	241:■角消音マフラー-25
42:PFDF電丸	92:■SP盲カバー	142:FVD角VL	192:★パン角(SED)	242:■角消音マフラー-50
43:★HFD丸	93:■SPカー	143:SFD角手V	193:◆オートアネモAC	243:■消音L角25
44:★V	94:△SPハッキン	144:SFD角電V	194:オートアネモAE	244:消音L角50
45:★VS	95:△SPポートN.P	145:SFVD手VL	195:オートアネモAC(SED)	245:消音L角25ハンチング°
46:★H	96:△SPポートカラー	146:SFVD電VL	196:オートアネモAE(SED)	246:消音L角50ハンチング°
47:★HS	97:△SPSU差込	147:CD角VL	197:汚染防止C2アネモ	247:■消音L丸25
48:★VHS	98:△SPSUルース°	148:PD角VL	198:汚染防止E2アネモ	248:消音L丸50
49:★HVS	99:△SPSUカー	149:PFDF角VL	199:システム天井アネモ	249:消音L丸25ハンチング°
50:★C1アネモ	100:△SPSUハッキ	150:SMD手VL	200:システム天井ハンパ°型アネモ	250:消音L丸50ハンチング°

◇ダクト用 (2)

- |                                |                                  |                               |
|--------------------------------|----------------------------------|-------------------------------|
| 251. ■丸消音マフラー25ハ <sup>φ</sup>  | 301. ■ファンコイルユニット(床置)             | 351. ■パランシクリレー(盤内組込)          |
| 252. ■丸消音マフラー50ハ <sup>φ</sup>  | 302. ★ファンコイルユニット(天井)             | 352. ■リレー類(盤内組込)              |
| 253. ★アルミフレキ1.0m               | 303. ★ファンコイルユニット(天井)             | 353. ■トランス(盤内組込)              |
| 254. ガリ接続チャンハ <sup>φ</sup> GW2 | 304. ★ユニット形空調機                   | 354. ■手動操作盤内組込                |
| 255. ガリ接続チャンハ <sup>φ</sup> GW2 | 305. ■コンハ <sup>φ</sup> 外形空調機     | 355. ■温湿度指示計(盤内)              |
| 256. ガリ接続チャンハ <sup>φ</sup> GW2 | 306. ■全熱交換器(床置)                  | 356. ■温湿度記録計                  |
| 257. ガリ接続チャンハ <sup>φ</sup> GW2 | 307. ★全熱交換器(天井)                  | 357. ■切換スイッチ                  |
| 258. ガリ接続チャンハ <sup>φ</sup> GW2 | 308. ★全熱交換器(天井)                  | 358. ■変換器類                    |
| 259. △アルミフレキ2.0m               | 309. ★全熱交換器(天井)                  | 359. ■アフタクーラー設備機材             |
| 260. △アルミ保温付フレキ2.0m            | 310. ■全熱交換器(回転)                  | 360. ■エアタンク設備機材               |
| 261. ◆制気口ネック                   | 311. ★全熱交換器(静止)                  | 361. ■エアフィルター設備機材             |
| 262. ★渦巻ポンプ(片吸込)               | 312. ■全熱交換器(静止)                  | 362. ■ヘッダー設備機械                |
| 263. ■渦巻ポンプ(両吸込)               | 313. ■電気集じん器                     | 363. ■除湿装置設備機材                |
| 264. ★多段ポンプ                    | 314. ■パネル形フィルタ(500)              | 364. ■減圧弁装置設備機材               |
| 265. ■小型給水ポンプユニ                | 315. ■パネル形フィルタ(500)              | 365. ■吹出口・吸込口照                |
| 266. ★汚水用水中ポンプ                 | 316. ■折込形フィルタ(610)               | 366. ■排気フード一重                 |
| 267. ★深井戸用水中ポン                 | 317. ★自動巻取形フィルタ                  | 367. ■グリス除去装置フ                |
| 268. ★ラインポンプ                   | 318. ■氷蓄熱式空調システム                 | 368. 両吸込形ファンチャンハ <sup>φ</sup> |
| 269. ★オイルポンプ                   | 319. ■氷蓄熱式空調システム                 | 369. 片吸込形ファンチャンハ <sup>φ</sup> |
| 270. ■ウイングポンプ                  | 320. ★送風機(片吸込)【L】                | 370. たわみ継手(ダクト/空              |
| 271. ★真空給水ポンプ単                 | 321. ★送風機(片吸込)【L】                | 368. 予備                       |
| 272. ★真空給水ポンプ複                 | 322. ■送風機(両吸込)【L】                | 369. 予備                       |
| 273. ■凝縮水ポンプ(単式)               | 323. ■送風機(両吸込)【L】                | 370. 予備                       |
| 274. ■凝縮水ポンプ(複式)               | 324. ★有圧換気扇                      | 371. 予備                       |
| 275. ■消火ポンプ(ユニット)              | 325. ■壁掛空調換気扇                    | 372. 予備                       |
| 276. ■増圧直結給水ポン                 | 326. ■天井埋込形空調機                   | 373. 予備                       |
| 277. ★小型貫流ボイラー                 | 327. ■小型送風機(ミニシ)                 | 374. 予備                       |
| 278. ★鑄鉄製ボイラー                  | 328. ★小型送風機(ファン)                 | 375. 予備                       |
| 279. ■鋼板製無圧(真空)                | 329. ■小型送風機(天井)                  | 376. 予備                       |
| 280. ★鋼板製温水ボイラ                 | 330. ■小型送風機(パイプ)                 | 377. 予備                       |
| 281. ★地下オイルタンク                 | 331. ★ルームサーモスタット(室)              | 378. 予備                       |
| 282. ■オイルサービスタンク               | 332. ■サーモプレート                    | 379. 予備                       |
| 283. ■ヘッダー(管寄せ)                | 333. ★ヒューミティスタット(室内)             | 380. 予備                       |
| 284. ★チリングユニット                 | 334. ★タンハ <sup>φ</sup> 用モータ(タンク) | 381. 予備                       |
| 285. ■空気熱源ヒートポン                | 335. ★弁モータ(弁本体の)                 | 382. 予備                       |
| 286. ■吸収冷温水機                   | 336. ■タンパ弁用補助スイ                  | 383. 予備                       |
| 287. ■                         | 337. ■ポテンションメータ                  | 384. 予備                       |
| 288. ★FRP製冷却塔                  | 338. ■圧力調節器(電気)                  | 385. 予備                       |
| 289. ★パッケージ(屋外機)               | 339. ★温度検出器(室内)                  | 386. 予備                       |
| 290. ■パッケージ(屋外機)               | 340. ★湿度検出器(室内)                  | 387. 予備                       |
| 291. ★屋内機(天井吊)【L】              | 341. ■圧力検出器(電子)                  | 388. 予備                       |
| 292. ■屋内機(壁掛)【セ/               | 342. ■油面検出器                      | 389. 予備                       |
| 293. ■屋内機(床置)【セ/               | 343. ■CO2発信器                     | 390. 予備                       |
| 294. ■屋外機【セ/パレト                | 344. ★工業計器(圧力発                   | 391. 予備                       |
| 295. ■ガストホッフ式屋                 | 345. ■漏水テープ(探知器)                 | 392. 予備                       |
| 296. ★パッケージ形エアコン               | 346. ■自動制御盤類(壁)                  | 393. 予備                       |
| 297. ■ルームエアコン(ウインド)            | 347. ■中央監視盤(デスク)                 | 394. 予備                       |
| 298. ■ルームエアコン(天井)              | 348. ■データロガ                      | 395. 予備                       |
| 299. ■ルームエアコン(天井)              | 349. ★調節器-電子式(増)                 | 396. 予備                       |
| 300. ★ファンコイルユニット(床置)           | 350. ■ステッコントローラ(盤)               | 397. 予備                       |

◇配管用 (1)

1:★GV5	51:★温度計	101:■排樹改良	151:■二方水5	201:△LB2口コンセ
2:■GV5コート	52:★圧力計	102:△電極棒	152:■二方水10	202:△LB2口ユース
3:★GV5ソルタ <sup>°</sup>	53:★防虫網	103:△ソクリ樹蓋	153:■二方蒸5	203:△壁貫通丸
4:★GV10	54:■テスト弁	104:△	154:■二方蒸10	204:△壁貫通角
5:■GV10コート	55:★戸別減圧	105:△CIP	155:■三方水5	205:△床ユース <sup>°</sup>
6:△GV10ソルタ <sup>°</sup>	56:■温調5	106:△錆鉄 <sup>°</sup> 125	156:■三方水10	206:△壁ユース <sup>°</sup>
7:★GV10SUS	57:■温調10	107:△錆鉄 <sup>°</sup> 200	157:■電磁水5	207:△壁2口ユース
8:★GVM10	58:■温調M10	108:△GS	158:■電磁水10	208:△ネジ13L
9:■GV16	59:★COA	109:△VS	159:■電磁蒸5	209:△器具分岐
10:★SV5	60:★COB	110:△LS	160:■電磁蒸10	210:△スライ継手
11:★SV10	61:△COC	111:△90BL	161:■減圧蒸5	211:△PC絶縁継
12:★SV10SUS	62:★クリースT	112:△Y	162:■減圧蒸10	212:△スライ <sup>°</sup> 継
13:■SVM10	63:■ガソリンT	113:△TY	163:■ヘッドス <sup>°</sup> 5トラフ <sup>°</sup>	213:★EXP継手
14:★SVM16	64:△オイル通気	114:△ST	164:■ヘッドス <sup>°</sup> 10トラフ <sup>°</sup>	214:△壁貫通管
15:★CV10	65:★目皿D	115:△R	165:■ハケット5トラフ <sup>°</sup>	215:△遮断弁
16:■CV10コート	66:★PLラフ <sup>°</sup>	116:△90BS	166:■ハケット10トラフ <sup>°</sup>	216:△ガ漏警報
17:CV10ソルタ <sup>°</sup>	67:★Uトラフ <sup>°</sup>	117:△45B	167:△70-105トラフ <sup>°</sup>	217:△保安カバー
18:★CV10SUS	68:★T-3A	118:△90CO	168:△70-110トラフ <sup>°</sup>	218:△通過メータ
19:■CVM10	69:★T-3B	119:△90台付	169:★給油口	219:△ガスメータ
20:■CVM16	70:★T14A	120:△継輪	170:△給油BOX露出	220:△ピット
21:■CV10スモ	71:★T14B	121:△LY	171:■瞬間流量	221:△小水取器
22:CV20スモ	72:★T-5A	122:△LTY	172:■点検保無	222:△メータ固定
23:△排水スモ <sup>°</sup>	73:★T-5B	123:△LST	173:■点検保付	223:CV10スモ <sup>°</sup>
24:★Yスト10	74:★T16A	124:△VSTA300	174:■風量測定	224:△フート弁
25:★YストM16	75:★T16B	125:△VSTA400	175:△	225:△UB接続
26:Yストコート	76:△SNG	126:△VSTA600	176:■人孔樹	226:△集合管
27:Yストソルタ <sup>°</sup>	77:△SNGD	127:△VSTB300	177:△ド <sup>°</sup> ツツ <sup>°</sup> 樹	227:△弁×2BOX
28:★YストSUS	78:★VC露	128:△VSTB400	178:△トラフ <sup>°</sup> 樹	228:★送水口
29:■BVルハ <sup>°</sup>	79:★VC埋	129:△COT	179:△浸透樹	229:消火栓
30:■BVキア	80:★VC網	130:△COVT	180:△	230:★減圧水10
31:■BVセンター	81:△間接排水	131:★B.T-S	181:△COC-A	231:減圧10口
32:★FJSUS	82:△MH化粧	132:★FM専用VB	182:△COC-B	232:■電磁5コート
33:★FJ <sup>°</sup> ム	83:△床化粧型	133:■電磁弁	183:△WY	233:■電磁10口
34:★FJ玉	84:△MH防臭	134:★減圧弁水	184:△WTY	234:■汚人孔樹
35:★EXP-S	85:△MH中耐	135:■減圧弁蒸	185:△VS-145	235:■雨人孔樹
36:★EXP-D	86:△MH重耐	136:止水栓	186:△VS-400	236:△雑排鉄樹
37:オイルS単式	87:■格子20	137:△止水BOX	187:△鉄コック	237:△MH化粧耐
38:■オイルストレナ	88:■格子25	138:△絶縁継手	188:△メータコック	238:△区画貫通
39:★B.T	89:■格子30	139:■マフル弁	189:△直埋ホール	239:★マフルGV10
40:★FM1	90:■雨樹無筋	140:冷温弁(L)	190:△ネジコック	240:★マフルYST
41:★FM3	91:■雨樹鉄人	141:冷温弁(S)	191:△分岐コック	241:△空調トラフ
42:★FMS-3	92:■雨樹公団	142:△タココック	192:■ホールハルフ	242:△フレキ
43:制水弁	93:■雨樹改良	143:△配管ユニット	193:■錆鉄CV	243:△CD付フレキ
44:△制水BOX	94:■汚樹無筋	144:△定流量弁	194:△LA1口コンセ	244:△LA壁ユース
45:★量水器貸	95:■汚樹鉄人	145:★AV	195:△LA1口ユース	245:△コンセントS
46:△量水BOX	96:■汚樹公団	146:★APNサイレンサ	196:△LB1口コンセ	246:△コンセントW
47:△温水メータ	97:■汚樹改良	147:△安全弁水	197:△13LAユース	247:△ULネジコック
48:△弁BOX	98:■排樹無筋	148:★安全弁蒸	198:△13LEユース	248:△金属フレキ
49:△隔測メータ	99:■排樹鉄人	149:△弁BOX	199:△LA2口コンセ	249:△強化ホース
50:■流量計	100:■排樹公団	150:★ホールJOINT	200:△LBヘアユース	250:△21ピット

◇配管用 (2)

251:△26A <sup>レ</sup> ット	301:EXP-S20K	351:△格子蓋丸(重荷重)	401:△水道用仕切弁FCI
252:△26B <sup>レ</sup> ット	302:EXP-D20K	352:△マンホール角コンクリート	402:水道用仕切弁FCドラ
253:△レ <sup>レ</sup> ンB	303:■二方水装置10	353:△マンホール丸	403:△FCU用調整弁
254:△レ <sup>レ</sup> ンC	304:■三方水装置10	354:★GVM10SUS	404:△FUC用定流量弁
255:△50kgボンバ	305:■低圧トラップ装置	355:★CV(M10KSUS)	405:FUC用ボールバルブSUS
256:△集合装置	306:■高圧トラップ装置	356:Yスト(M10K <sup>レ</sup> アル)	406:△フート弁(ナイロコート)
257:△強制気化	307:■流量計装置	357:■ハタ弁キア(10KFCI)	407:△フート弁(SUS)レ <sup>レ</sup> バー
258:△PC絶縁	308:△散水栓BOX <sup>レ</sup> 鉄	358:■ハタ弁センター(10KF)	408:★AVナイロコート
259:■GVM20	309:△散水栓BOXSUS	359:GV(125型)	409:★AVステンレス
260:■SVM20	310:△量水器BOXSUS	360:GV(125型 <sup>レ</sup> アル)	410:★安全逃し弁(レ <sup>レ</sup> バー)
261:■CVM20	311:★弁きょう	361:★GV(M-10K <sup>レ</sup> アル)	411:★安全弁(レ <sup>レ</sup> バー付フ
262:量水器私	312:■汚樹角(現場打)	362:■GV(M-10K <sup>レ</sup> アル)	412:△ハ <sup>レ</sup> キュームプレーカー
263:★FJ20	313:■汚樹角(既製)	363:GV(M-20K <sup>レ</sup> アル)	413:★ウォーターハンマ防止器
264:■CVSUS20	314:■汚樹丸(現場打)	364:■GV(M-20K <sup>レ</sup> アル)	414:★蒸気用サイルンサ形
265:△サクシヨニット	315:■汚樹丸(既製)	365:SV(125型)	415:★蒸気用サイルンサ形
266:△ドルコ <sup>レ</sup> 通	316:■雨樹角(現場打)	366:SV(125型 <sup>レ</sup> アル)	416:蒸気トラップ <sup>レ</sup> 高圧ハ <sup>レ</sup> ケ
267:△MB1ニット	317:■雨樹丸(現場打)	367:■SV(JIS10K <sup>レ</sup> ライン)	417:△真空調整弁
268:△単式逆止	318:■雨樹丸(既製)	368:■SV(M-10K <sup>レ</sup> アル)	418:△一時圧力調整弁
269:△複式逆止	319:■排樹角(現場打)	369:★SV(M-10K <sup>レ</sup> アル)	419:△落水防止弁
270:△吸排気弁	320:■排樹丸(既製)	370:SV(M-20K <sup>レ</sup> アル)	420:△差圧調整弁
271:■GV(M10K <sup>レ</sup> アル)給水	321:■排樹丸(現場打)	371:■SV(M-10K <sup>レ</sup> アル)	421:ワックス式自動温調弁
272:■GV(M5K <sup>レ</sup> アル)	322:■排樹丸(既製)	372:SV(M-20K <sup>レ</sup> アル)	422:★ハ <sup>レ</sup> サイレンサ
273:■GV(M5K <sup>レ</sup> アル)給水F	323:△ <sup>レ</sup> 樹角(現場打)	373:SV(M-10K <sup>レ</sup> アル)	423:★防蝕サイルンサ
274:■GV(M10K <sup>レ</sup> アル)給水	324:△ <sup>レ</sup> 樹角(既製)	374:■SV(M-20K <sup>レ</sup> アル)	424:★防蝕サイルンサ(亜鉛)
275:■GV(J10K <sup>レ</sup> ライン)	325:△ <sup>レ</sup> 樹丸(現場打)	375:CV(125型)	425:★防蝕サイルンサ(ナイロ)
276:★GV(M10KSUS)工:	326:△ <sup>レ</sup> 樹丸(既製)	376:★CV(M-10K)	426:★防蝕サイルンサ(SUS)
277:■GV(M20KSUS)工:	327:△ <sup>レ</sup> 樹角(現場打)	377:★CV(M-10KSUS)工	427:★定水位弁(BT共)
278:CV(M10K <sup>レ</sup> アル)	328:△ <sup>レ</sup> 樹角(既製)	378:■CV(M-10K <sup>レ</sup> アル)	428:定水位弁(BT共)コア
279:■CV(M10K)給水用	329:△ <sup>レ</sup> 樹丸(現場打)	379:CV(M-20K <sup>レ</sup> アル)	429:定水位 <sup>レ</sup> ロッド用電
280:■ウイングCV(M10K)	330:△ <sup>レ</sup> 樹丸(既製)	380:CV(M-10K <sup>レ</sup> アル)	430:△緊急遮断弁(電磁)
281:■ウイングCV(M20KFC)	331:△浸透樹角	381:■CV(M-20K <sup>レ</sup> アル)	431:△緊急遮断弁(受水)
282:★Yスト(M10K <sup>レ</sup> アル)	332:■人孔樹丸	382:スモレンスキCV(10K <sup>レ</sup> アル)	432:水抜栓
283:Yスト(M10K <sup>レ</sup> ライン)	333:■塩ビ樹(塩蓋共)	383:スモレンスキCV(20K <sup>レ</sup> アル)	433:■不凍給水栓
284:ハ <sup>レ</sup> ケットストレナ(10K)	334:■塩ビ樹(鉄蓋共)	384:ウイングCV(M10K)SUS	434:不凍 <sup>レ</sup> アル
285:ハ <sup>レ</sup> ケットストレナ(16K)	335:■塩ビ樹(防護ハット)	385:ウイングCV(M20K)SUS	435:■不凍水栓柱
286:■ハ <sup>レ</sup> 弁(10KSUS)	336:■角型樹	386:★Yスト(M10K <sup>レ</sup> アル)給水	436:★FJ <sup>レ</sup> ン製2山10K
287:ボールバルブ <sup>レ</sup> アルター40	337:■丸型樹	387:Yスト(M20K <sup>レ</sup> アル)	437:★FJ <sup>レ</sup> ン製3山10K
288:★ボールバルブ <sup>レ</sup> アル10K	338:△防臭MH角(軽荷重)	388:★Yスト(M10K <sup>レ</sup> アル)	438:★F <sup>レ</sup> 2山10K
289:★水道メーター直読式	339:△防臭MH角(中荷重)	389:Yスト(M20K <sup>レ</sup> アル)	439:★F <sup>レ</sup> 2山20K
290:△水道メーター遠隔ハ <sup>レ</sup>	340:△防臭MH角(重荷重)	390:★Yスト(M10K <sup>レ</sup> アル)	440:★EXPスリー <sup>レ</sup> 型10K
291:△加 <sup>レ</sup> メーター遠隔ハ <sup>レ</sup>	341:△防臭MH丸(軽荷重)	391:★Yスト(M20K <sup>レ</sup> アル)	441:EXPスリー <sup>レ</sup> 型20K
292:■瞬間流量計固定1	342:△防臭MH丸(中荷重)	392:★Yスト(M16K <sup>レ</sup> アル)	442:★ボールJOIN20K
293:★温度計(ハ <sup>レ</sup> イタル)	343:△化粧MH角(軽荷重)	393:△U型ストレナ	443:★双口送水口(スタ
294:△FCU <sup>レ</sup> アルフレキセット	344:△化粧MH角(中荷重)	394:■BV(10K <sup>レ</sup> アル)	444:★採水口(単口スタ
295:減圧弁(ナイロコート)	345:△化粧MH丸(軽荷重)	395:■BV(10K <sup>レ</sup> アル)	445:△給油BOX露出SUS
296:蒸気トラップ(フ <sup>レ</sup> ート)10	346:△化粧MH丸(中荷重)	396:BV(16K <sup>レ</sup> アル)キ <sup>レ</sup>	446:★給油BOX埋込型
297:★ボール <sup>レ</sup> アル複式	347:△化粧MH丸(重荷重)	397:BV(20K <sup>レ</sup> アル)キ <sup>レ</sup>	447:★給油BOX埋込型S
298:★FJSUS20K	348:△格子蓋角(軽荷重)	398:BV(20KSUS)キ <sup>レ</sup>	448:△レ <sup>レ</sup> ルメーター
299:★FJ <sup>レ</sup> 20K	349:△格子蓋角(中荷重)	399:★ボール <sup>レ</sup> アルSUS8C	449:★油面指示計
300:★FJ玉20K	350:△格子蓋丸(中荷重)	400:水道用仕切弁FC	450:■電磁弁装置

◇配管用 (3)

451: ■減圧弁装置	501: ★洗面器(平付バツク	551: ■電気温水器	601: ■冷凍冷蔵庫(据付
452: ■多量トラップ装置	502: ■化粧鏡	552: ■開放形膨張タンク(2	602: ■コートテーブル(据付
453: ■温度調整弁装置	503: ■盗難防止形化粧鏡	553: ★膨張タンク(密閉形)※	603: ■製氷機(据付費の6
454: △水道メーター遠隔ハ	504: ■身障者用鏡-傾斜	554: ★貯湯タンク(THW/TV	604: ■給茶機(据付費の6
455: △加圧メーター遠隔ハ	505: ★掃除流し	555: ★屋内消火栓箱総括	605: ■ボトルクーラー(据付
456: △温水メーター遠隔ハ	506: ★化粧棚陶器製	556: ★屋内消火栓箱総括	606: ■コーヒーマーカー(据
457: ■瞬間流量計(固定型)	507: ■メイシキキヤビネット	557: ★屋内消火栓箱1号	607: ■電子レンジ(据付費
458: ■瞬間流量計(固定型)	508: ■水石けん入れ	558: ★屋内消火栓箱易掛	608: ■食器洗浄機-アンズ
459: ■瞬間流量計着脱型	509: ★洗濯機用防水パン	559: ★屋内2号消火栓箱	609: ■食器消毒保管庫-
460: ■瞬間流量計着脱型	510: ■シートパーハーフホルダー	560: ★屋内2号消火栓箱	610: ■一槽シンク(据付費
461: ■瞬間流量計着脱型	511: ■タオル掛け	561: ★屋内2号消火栓箱	611: ■二槽シンク(据付費
462: ■瞬間流量計着脱型	512: ■紙巻器	562: ★放水用器具格納箱	612: ■食器戸棚(据付費
463: ■瞬間流量計着脱型	513: ■和風便器耐火力ハ	563: ★放水口格納箱	613: ■手はつり(配管貫通
464: ■瞬間流量計着脱型	514: ■温水洗浄式便座(	564: ★屋外消火栓箱総括	614: ■手はつり(配管貫通
465: ★連成計	515: ★横水栓一般形)	565: ★特定消火栓双口型	615: ■手はつり(配管貫通
466: ★水高計	516: ★横水栓吐水口回転	566: ■一般型1号消火栓	616: ■手はつり(配管貫通
467: ★真空計	517: ★横水栓自在形	567: ■一般型易操作性1	617: ■手はつり(ダクト貫通
468: ★目皿付金物SNC	518: ★横水栓横自在形	568: ★一般型2号消火栓	618: ■手はつり(ダクト貫通
469: △ルーフトレイン	519: ★横水栓ホース接続形	569: ■一般型広範囲型2	619: ■手はつり(ダクト貫通
470: △オイル通気口	520: ★立水栓一般形	570: ★一般型補助散水栓	620: ■手はつり(ダクト貫通
471: △差込型通気用防ズ	521: ★壁付化学水栓	571: ■一般型放水口格納	621: ■溝はつり(30x30mm
472: ★共栓共T-5AT	522: ★台付化学水栓	572: ★双口送水口	622: ■面はつり(30mm程)
473: ★共栓共T-5BT	523: ★壁付2ハンドル湯水	573: ★単口採水口	623: ■機械はつり厚さ12C
474: △流し用金物T13A	524: ★腰高止水栓ハンドル	574: ★消火栓弁	624: ■機械はつり厚さ20C
475: △流し用金物T13AT	525: ★アングル形止水栓	575: ■放水口-埋込単口	625: ■機械はつり厚さ25C
476: △流し用金物T13B	526: ★ストレート形止水栓	576: ★消火器-ABC粉末	626: ■機械はつり厚さ30C
477: △流し用金物T13BT	527: ★散水栓ホース接続	577: ■消火器保管箱-スズ	627: ■機械はつり厚さ35C
478: ★流し用金物T14AT	528: ■不凍水栓柱寒冷地	578: ★スプリンクラーヘッド-円	628: ■機械はつり厚さ40C
479: ★流し用金物T14BT	529: ■水栓柱-合成樹脂	579: ★ヘッド保護カバー線	629: 予備
480: ★排水共栓SNA	530: ■埋設標示シート(15	580: ★集熱板-鋼板製塗	630: 予備
481: △トラップ付ホッパー	531: ■地中埋設標-コング	581: ★流水検知装置(自	631: 予備
482: ★ドラムトラップ	532: ■地中埋設標-鉄製	582: ■末端試験弁	632: 予備
483: ■フラスタートラップ	533: ■壁付混合水栓-逆	583: ■呼水槽(ブラケット)	633: 予備
484: △サクシオンカバー	534: ■ホース付シャワーヘッド	584: ■スプリンクラー用送水	634: 予備
485: △散水栓BOXSUS※	535: ■鋼板製一体形タン	585: ■消火用充水タンク	635: 予備
486: △量水器BOX铸铁	536: ■FRP製一体形タン	586: ★弁機VC	636: 予備
487: △雨樹角(既製)	537: ■ガス湯沸器-壁掛時	587: ★止水弁きょう既製品	637: 予備
488: △化粧MH角(重荷重	538: ■ガス湯沸器-壁掛時	588: ★量水器機	638: 予備
489: △格子蓋角(重荷重	539: ■ガス湯沸器-壁掛時	589: ■量水器きょう	639: 予備
490: ★和風便器	540: ■ガス湯沸器-壁掛時	590: ■防護ふた(プラスチック	640: 予備
491: ■和風便器-据付け	541: ★ガス湯沸器-置台形	591: ★ガスレンジ(据付費	641: 予備
492: ★洋風便器温水洗	542: ■ガス湯沸器-壁掛時	592: ■ガステーブル(据付費	642: 予備
493: ■洋風便器-据付け	543: ■バランス形風呂釜-	593: ■電磁調理器(据付	643: 予備
494: ■洗浄便座一体型	544: ■バランス形風呂釜-	594: ■コンベクションオーブ	644: 予備
495: ★小便器床置	545: ■浴槽-据置形(120	595: ■スチームコンベクション	645: 予備
496: ■自動フラッシュバルブ	546: ■掃除口金物(排気	596: ■フライヤーガス(据付	646: 予備
497: ■洗浄弁-普通形F	547: ■排気筒	597: ■炊飯器-ガス(据付	647: 予備
498: ★高座面形大便器	548: ■多翼形トップ(傾斜	598: ■ガス回転釜(据付費	648: 予備
499: ★身障着用洗面器	549: ■電気湯沸器-置台	599: ■フレンジングハン-	649: 予備
500: ★手洗器	550: ■電気湯沸器-壁掛	600: ■ウォーマーテーブル電気	650: 予備

## 《外部価格の扱い》

本来は[機械設備工事積算実務マニュアル]の価格をメインにして[建設物価]と[積算資料]の材料単価をサブファイルで外部参照の形にして[カスタマイズ価格表.csv]に変換し運用するものですが、[機械設備工事積算実務マニュアル]のデジタルデータの購入が一般ユーザーには困難であることが判明し、急遽[建築施工単価][建設物価]と[積算資料]を使用して価格マスター.csvを更新することにしました。価格マスターには代表の価格1個しか登録できません。そこで残りの(実際には全て)データを[カスタマイズ価格表.csv]にコピーして外部参照の形で運用することにしました。

この外部参照とは材料を表示させる際にシステムのデータと外部データの表示を切り替える形で利用

●システム本体[価格マスター.csv] ⇄ [建設物価]と[積算資料] および[建築施工単価]

●外部参照[カスタマイズ価格表.csv] ⇄ [建設物価]と[積算資料]

外部ファイルの運用の方法は以下のものです。

### 《外部参照資材の入力》

- ①簡易項目メニューでシステムと外部を切替で運用
- ② 直接[カスタマイズ価格表]を直接リスト選択で入力
- ③価格マスターに追加項目でシステムに漏れている外部の項目をまとめ入力可能にしている

◇簡易項目メニューでシステムと外部を切替で運用

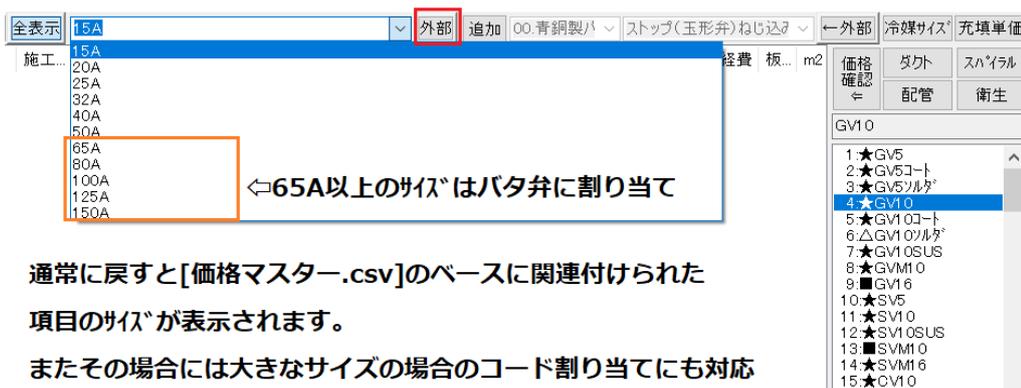
例えば簡易項目メニューで[GV10]を選択した場合。上部のサイズリストには通常その項目に関連付けられたベースのシステムのサイズのみ表示されます。その際に[外部]のボタンで切り替えると外部参照の[カスタマイズ価格表.csv]の内容が表示されます。先頭に[積]の表示があるものは積算資料の内容、[建]の表示のものは[建設物価]の内容のものです。

### 【外部】ボタンでカスタマイズ価格表の外部データが表示

The screenshot shows a software interface with a list of items on the left and a detailed view on the right. The list includes items like [建]15 ゲート(仕切弁)ねじ込み10K|27 and [積]20 青銅仕切弁10Kねじ込み4650. The '外部' button is highlighted with a red box. The detailed view shows a list of items for GV10, with '4★GV10' highlighted by a red box and an arrow pointing from the list.

Item ID	Item Name	Price
[建]15	ゲート(仕切弁)ねじ込み10K 27	
[建]20	ゲート(仕切弁)ねじ込み10K 28	
[建]25	ゲート(仕切弁)ねじ込み10K 29	
[建]32	ゲート(仕切弁)ねじ込み10K 30	
[建]40	ゲート(仕切弁)ねじ込み10K 31	
[建]50	ゲート(仕切弁)ねじ込み10K 32	
[建]65	ゲート(仕切弁)ねじ込み10K 33	
[建]80	ゲート(仕切弁)ねじ込み10K 34	
[積]15	青銅仕切弁10Kねじ込み	4649
[積]20	青銅仕切弁10Kねじ込み	4650
[積]25	青銅仕切弁10Kねじ込み	4651
[積]32	青銅仕切弁10Kねじ込み	4652
[積]40	青銅仕切弁10Kねじ込み	4653
[積]50	青銅仕切弁10Kねじ込み	4654
[積]65	青銅仕切弁10Kねじ込み	4655
[積]80	青銅仕切弁10Kねじ込み	4656

Item ID	Item Name	Price
1★	GV5	
2★	GV5コート	
3★	GV5バルブ	
4★	GV10	
5★	GV10コート	
6△	GV10バルブ	
7★	GV10SUS	
8★	GVM10	
9■	GV16	
10★	SV5	
11★	SV10	



通常に戻すと[価格マスター.csv]のベースに関連付けられた

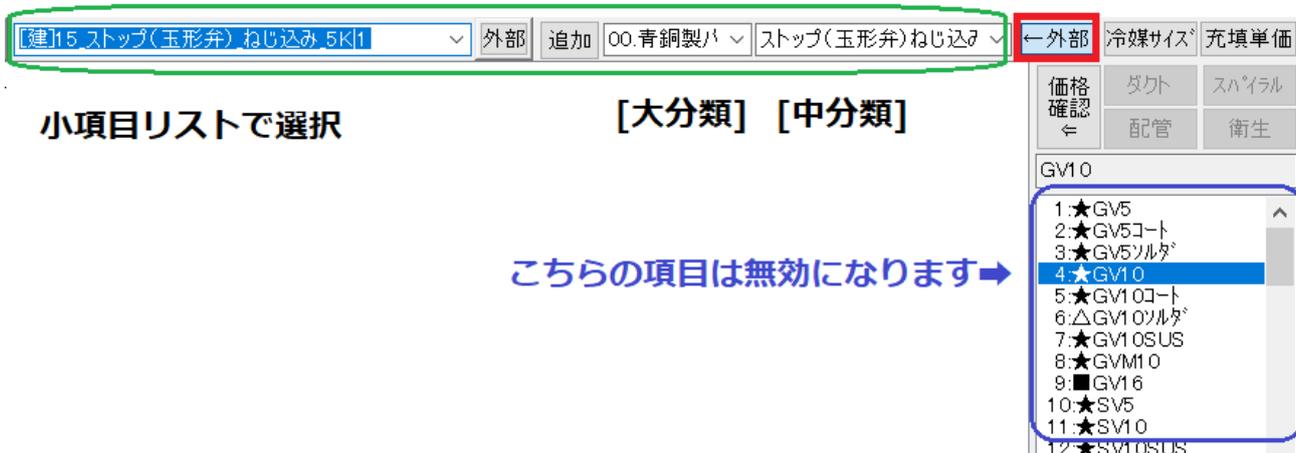
項目のサイズが表示されます。

またその場合には大きなサイズの場合のコード割り当てにも対応

◇直接[カスタマイズ価格表]を直接リスト選択で入力

右の簡易項目メニューを使用せずに[カスタマイズ価格表.csv]の外部項目のみを直接入力するには右側の[外部]のボタンを押してモードを切り替えます。

このボタンで外部ファイルの項目を直接入力↓



◇価格マスターに追加項目でシステムに漏れている外部の項目をまとめ入力可能

## 価格マスターの最後の方に外部ファイルにしかない項目が追加されています。

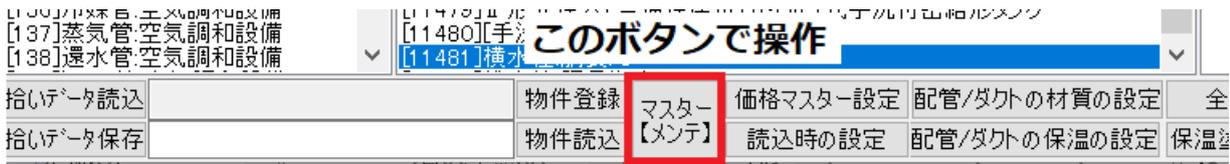
17017	11246	VHS(FS)	施工	変更	用途
【10.追加項目①		追加器具	屋内一般		OA:排
【11246】VHS(FS)					OA:排
【11247】VHS(フィルタ付)					OA:換
【11248】VHS(インピ)					EA:換
【11249】角アネモ(AE2)					EA2:空
【11250】アネモ(CH2)					EAJ:空
【11251】HS(FS)					SA:空
【11252】HS(インピ)					RA:空
【11253】SL(インピ)					EOA:換
【11254】SL(SUS)					EEA:換
【11255】排煙口壁					EEA2
【11256】排煙口壁(M)					ESA:換
【11257】BLT					ERA:換
【11258】バンドキャップ(耐風害)					AOA:換
物件登録	マスター	価格マスター設定	配管/ダクトの材質の設定	全消去	手入力
物件読込	【メンテ】	読込時の設定	配管/ダクトの保温の設定	保温塗装削除	保温/

### 【追加外部項目リストの内容】

【10.追加項目①	追加器具	【11.追加項目②	横水栓.胴長F3
【11246】VHS(FS)	追加器具	【11469】Ⅱ 形大便器	横水栓.胴長F3
【11247】VHS(フィルタ	バンドキャップ(耐風害)	【11470】Ⅱ 形大便器	業務用調理台900x600x800
【11248】VHS(インピ)	青銅製バルブY形ストレーナ	【11471】Ⅱ 形大便器	磁釜式高精度液面計
【11249】角アネモ(AE2)	パタフライバルブ結露防止	【11472】Ⅱ 形大便器	給油口
【11250】アネモ(CH2)	地震感知器	【11473】Ⅱ 形大便器	リモコン液面計
【11251】HS(FS)	自吸式ポンプ	【11474】Ⅱ 形大便器	ボールタップ単式ポリ球
【11252】HS(インピ)	タンクゲージ	【11475】Ⅱ 形大便器	連結散水ヘッド
【11253】SL(インピ)	エアカーテン	【11476】Ⅱ 形大便器	高座面形大便器洋風便器
【11254】SL(SUS)	ウエザーカバー用	【11477】Ⅱ 形大便器	Y型送水口露出型差込式
【11255】排煙口壁	産業用換気扇用取付用木枠	【11478】Ⅱ 形大便器	軸流送風機
【11256】排煙口壁(M)	Yスト(蒸気)	【11479】Ⅱ 形大便器	換気扇フィルタータイプ
【11257】BLT	圧力式バキュームブレーカ	【11480】[手洗器]自動	住宅用全熱交換器(壁埋込)
【11258】バンドキャップ	電磁弁二方弁(単体)	【11481】横水栓.胴長	ユニバーサル形吹出ロ-V
物件登録	簡易水洗便器洋風便器		バンカルーバ
物件読込	浄化槽	物件登録	防火防煙ダンパー-SFD(手動)
	水栓金具立形水飲水栓	物件読込	電磁弁
	LIXIL / TOTO水栓金具: 台所用2バルブ混合水栓		水道用亜鉛めっき鋼管ねじ無しSGPW
	流し排水用T14A	AOA:空調OA	公共樹
	青銅弁 / パタフライバルブギア式NBR10Kタイプ		クボタ集合管
	Ⅱ 形大便器(温水洗浄便座付) 洗落とし式FV		リンナイガス給湯機

## 《システムファイルの構築およびメンテ》

システムファイルをメンテするには[マスターメンテ]ボタンを使用します。



操作内容は大きく2つに分けられています。

初期設定の際には左側の操作を行います。右側は特殊操作作用です。

### システム立ち上げ時の初期化関連

### 運用作業中のメンテ操作

メンテ	×
<p><b>【A. 価格マスターの初期設定】</b></p> <p>価格マスターとは工事価格を計算する際に使用されるの基本となるデータです。</p> <p>(1)価格マスターの初期化(※の処理も兼ねる)</p> <p>※(2)1人工の件数変更で価格マスターの労務費を更新</p> <p>※(3)価格マスターの初期化ファイルの登録</p> <p style="text-align: center;">▲ 価格マスターの初期化II(補完) ▲</p> <p><b>【B. 積算価格雑誌のデータベースの取り込み】</b></p> <p>出版社から購入したデータベースの生データをこのシステムで使用するcsv形式の書式のデータに変換します。</p> <p>(4)建築施工単価データベースで『建築施工単価.csv』を更新</p> <p>(5)積算資料のデータベースで『積算資料.csv』を更新</p> <p>(6)建設物価のデータベースで『建設物価.csv』を更新</p> <p><b>【C. 価格マスターの更新】</b></p> <p>csv形式に変換されたファイルで価格マスターを更新します。</p> <p>(7)『建築施工単価.csv』で価格マスターの労務費を更新</p> <p>(8)『積算資料.csv』で価格マスターを更新</p> <p>(9)『建設物価.csv』で価格マスターを更新</p> <p><b>【D. カスタマイズ.csvの更新】</b></p> <p>カスタマイズファイルとは各雑誌に掲載されている価格マスターには使用されない補助データのことです。</p> <p>(10)カスタマイズ.csvを初期化</p> <p>(11)建設物価.csvで『カスタマイズ.csv』を更新</p> <p>(12)積算資料.csvで『カスタマイズ.csv』を更新</p>	<p><b>【E. 価格リクエストデータの取り込み】</b></p> <p>価格リクエストデータとは図面ソフトに代入を依頼した際に提供される価格補助データです。</p> <p>(13)『価格リクエスト.csv』を組み込む</p> <p>(14)『価格リクエスト.csv』を無効にする</p> <p>(15)※『価格リクエスト.csv』を出力</p> <p><b>【F. 手入力価格データの取り込み】</b></p> <p>手入力価格データとは、ユーザー側で雑誌を参照し入力した価格の補助データです。</p> <p>(16)『手入力価格.csv』の初期化</p> <p>(17)『手入力価格.csv』の読み込み</p> <p>(18)『手入力価格.csv』の外部に書き出し</p> <p><b>【G. 外部設定ファイルの読み書き】</b></p> <p>システムの環境設定の内容を外部に読み書きします。</p> <p>(19)設定ファイルを外部に書き出し</p> <p>(20)外部設定ファイルの読み込み</p> <p><b>【H. 読み込みデータの価格を更新】</b></p> <p>図面ソフトから提供された価格リクエストを組み込んだ状態で工事価格を再計算します。</p> <p>(21)現在の価格マスターで拾いデータを更新</p> <p style="text-align: right;">キャンセル</p>

#### ◇初期化時操作の流れ

基本的にはA→B→C→Dと操作していきます。

#### A. 価格マスターの初期設定

まず(1)の初期化を行います。これは現状の労務費を考慮して価格マスターの労務費を積算基準（白本）の内容で価格マスター.csv のファイルを初期化します。先に読み込み時の設定で都市別の1人工の人件費を設定してからこの処理を行う必要があります。(2)の処理は(1)に含まれますので通常は操作しませんが後から人件費の変更を調整する場合にのみ操作します。

(3)の[価格マスターの初期化ファイルの登録]は現在設定している価格マスターの内容で初期化ファイルを登録するというもので、次回初期化した場合にその内容が生きてきます。例えば簡易メニュー項目のシステムコードの設定を変更した場合、何もしないと次回初期化してしまうとその変更内容が無視されてしまいます。そこでこの処理が必要になります。

[▲価格マスター初期化II（補間）]は弊社用処理操作であり、一般には使用しません。

#### B. 積算価格雑誌のデータベースの取り込み

出版社から価格のデジタルデータベースを購入したユーザーの為の処理ですので、価格を手入力する場合は使用しません。

入手した価格データベースそのままでは当システムに使用できませんので一度書式を変えてCVSのファイルに置き換えます。その置き換えられた各ファイルで次に価格マスターの更新処理を行います。

現状は[建築施工単価][積算資料][建設物価]のデータベースには対応していますが[建築設備工事積算実務マニュアル]には対応していません。これに関しての対応はご相談ください。

(4)(5)(6)と操作を順に行って、[建築施工単価.csv][積算資料.csv][建設物価.csv]のファイルを作成してください。

#### C. 価格マスターの更新

B で作成された[建築施工単価.csv][積算資料.csv][建設物価.csv]のファイルをもとに[価格マスター.csv]のファイルを更新します。

(7)(8)(9)と順に処理を行ってください。

注意点は、当システムは積算基準（白本）で労務費を初期化されます。その際に都市別の労務費の設定でその金額が異なります。また[建築施工単価]で価格マスターを更新した場合にその労務費は多少異なった価格になります。そこで[建築施工単価]を使用する場合とそうでない場合で労務費が食い違いますのでそのことをご認識ください。

#### D. カスタマイズ.csvの更新

カスタマイズ.csvは外部参照の形で[積算資料.csv][建設物価.csv]の内容を利用するものです。

これはそれらのファイルで一度[カスタマイズ.csv]に集約されてから運用されます。

操作手順はまず(10)で初期化を行い、次に(11)(12)と各ファイルの内容を[カスタマイズ.csv]に組み込んでいきます。

◇運用作業中のメンテ操作

#### E.価格リクエストデータの取り込み

価格リクエストデータとは、価格データが価格マスターにない場合でその価格も手入力に対応しない場合、拾いデータに値入を弊社に依頼された場合は、入力された資材の分だけの価格データは[価格リクエストデータ]で提供されます。そのデータをシステムに取り込む処理をここで行います。

つまり価格データが整備されていない状態でもこのデータがあれば見積書を作成することが可能になります。

(13)の処理では、その[価格リクエスト.csv]を取り込みます。

(14)の処理では取り込まれた[価格リクエスト]の内容を無効にします。

(15)の[価格リクエスト.csv]の出力処理は弊社が行う専用メニューですので一般に使用しません。

#### F.手入力価格データの取り込み

ここで扱う手入力価格データとは、システムコードの固有の1つ登録される価格がない場合、つまり雑誌の価格データベースを購入しないで運用する場合その都度価格を手入力で登録する運用を行います。

その価格が登録されたファイルです。

このファイルのメンテ処理をここで行います

(16)手入力価格.csv のファイルを初期化します。

(17)他で作成された[手入力価格]のデータを外部から取り込みます。

(18)現状の登録された[手入力価格]の内容を外部に保存し、他のシステムで(17)で読み込み利用します。

#### G.外部設定ファイルの読み書き

読み書きの設定等、当システムの設定内容（環境）を外部に保存し、その保存された内容を別のシステムで読み込み環境をそろえるような場合に運用します。

(19)設定ファイルを外部に書き出し

(20)外部設定ファイルの読み込み

#### H.読み込みデータの価格を更新

これは、読み込んだデータがある場合でその後価格マスターの内容を変更した場合にその内容を現在の読み込みデータに適応させるものです。

通常は、価格マスターを変更した場合は、変更後に新たに拾いデータを読み込みますので通常は使用しません。

## 《拾い項目メニューの価格マスターコードの変換》

例えば簡易項目メニューで[GV10]を入力した場合、入力データは以下のようになります。

通しNo.	コ...	名称	施工...	用途...	保温...	サイ...	サ...	数...	単価	価格	か...	労務費	価格確認	ダクト	スライル
1756	81	青銅弁10K(ねじ込み形)	屋内...	OA換...	01...	15A		1.0	2004	2004	1...	1603	価格確認	配管	衛生

**変換内容はこれで確認&設定**  
**[GV10]15Aを入力した場合**

価格マスターコード上では81に変換される

通し番号	コード	名称	変更	管接合材	管支持
1756	81	青銅弁10K(ねじ込み形)	更	0	0
【11.追加項目】横水栓:胴長F3					
01.一般露出					
15A					

GV10

- 1 ★GV5
- 2 ★GV5コート
- 3 ★GV5フルダ
- 4 ★GV10
- 5 ★GV10コート
- 6 △GV10フルダ
- 22 △V20スレ
- 23 △排水モレ
- 24 ★Yスト10
- 25 ★YストM16
- 26 Yストコート
- 27 Yストフルダ
- 28 ★YストSUS
- 29 ■BVLパー
- 30 ■BVKア
- 31 ■BVセンタ
- 32 ★F.SUS
- 33 ★F.ロム
- 34 ★F.玉
- 35 ★EXP-S
- 36 ★EXP-D
- 37 オイルS単式
- 38 ■オイルストレーナ
- 39 ★B.T
- 40 ★FM1
- 41 ★FM3
- 42 ★FMS-3
- 43 制水弁
- 44 △制水BOX
- 45 ★量水器貸
- 46 △量水BOX
- 47 △温水メータ
- 48 △弁BOX
- 49 △隔測メータ
- 50 ■流量計

保温を含む

表示価格の内容を確認しますと以下のように表示されます。

表示切替 拾いデータ 出力 名称指定出力 材工別形式 複合単価形式 見積形式 全表示

選 処理...	番 精算項目	通しNo.	コ.	名称	施工...	用途...	保温...	サイ...	サ...	数...	単価	価格	か...	労務費	価格確認	ダクト	スライル
●	換気外設備:換気設備	1756	81	青銅弁10K(ねじ込み形)	屋内...	OA換...	01...	15A		1.0	2004	2004	1...	1603	価格確認	配管	衛生

**選択行の価格の定義内容が表示されます**

価格マスターの登録 定義もとの簡易項目メニューの場所に移動

簡易入力コードを複合単価コードに変換する設定

【価格設定をする項目↓名称変更】 **メニューコードに切替** 【交換先システムコード項目の設定/複合単価のベースを設定】 【大サイズ】変換

表示内容	材料単価	材料費	労務費	経費	複合単価
★15A[1756]	0	0	1603	401	2004
20A[1757]	0	0	1832	458	2290
25A[1758]	0	0	2061	515	2576
32A[1759]	0	0	2519	630	3149
40A[1760]	0	0	2977	744	3721
50A[1761]	0	0	3664	916	4580

**使用されているシステムの価格**

サイズ別の価格の設定  定尺入力  自動計算

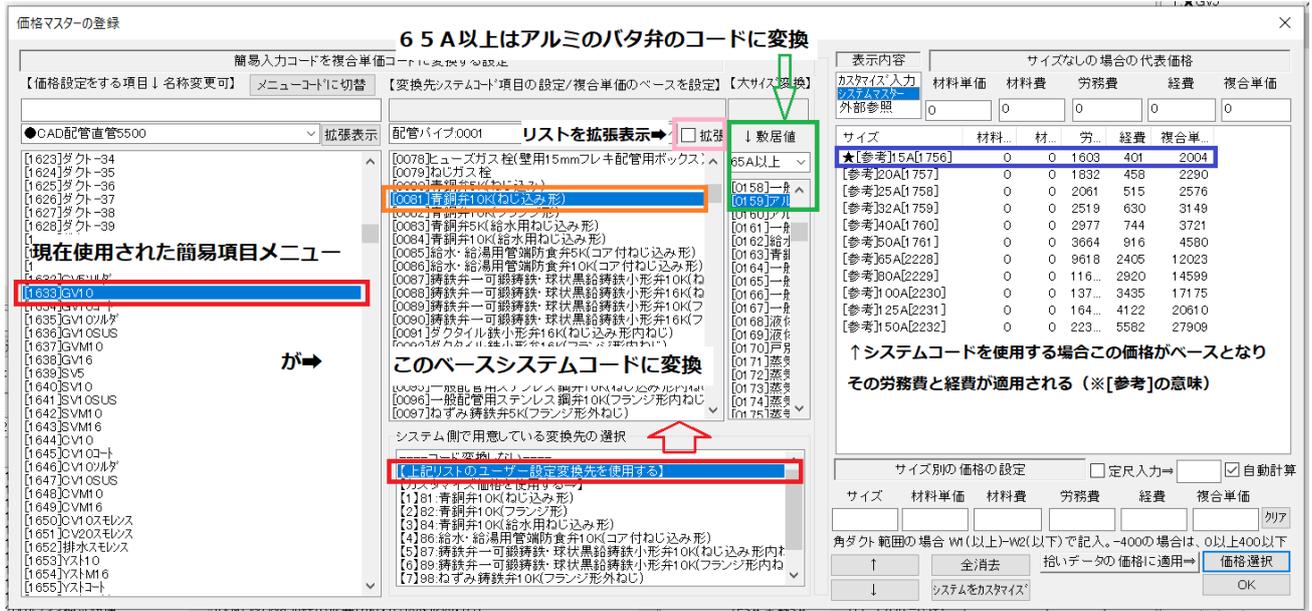
サイズ	材料単価	材料費	労務費	経費	複合単価
15A	0	0	1603	401	2004
20A	0	0	1832	458	2290
25A	0	0	2061	515	2576
32A	0	0	2519	630	3149
40A	0	0	2977	744	3721
50A	0	0	3664	916	4580

角ダクト範囲の場合 W1(以上)-W2(以下)で記入。-400の場合は、0以上400以下

↑ 全消去 拾いデータの価格に適用 → 価格選択

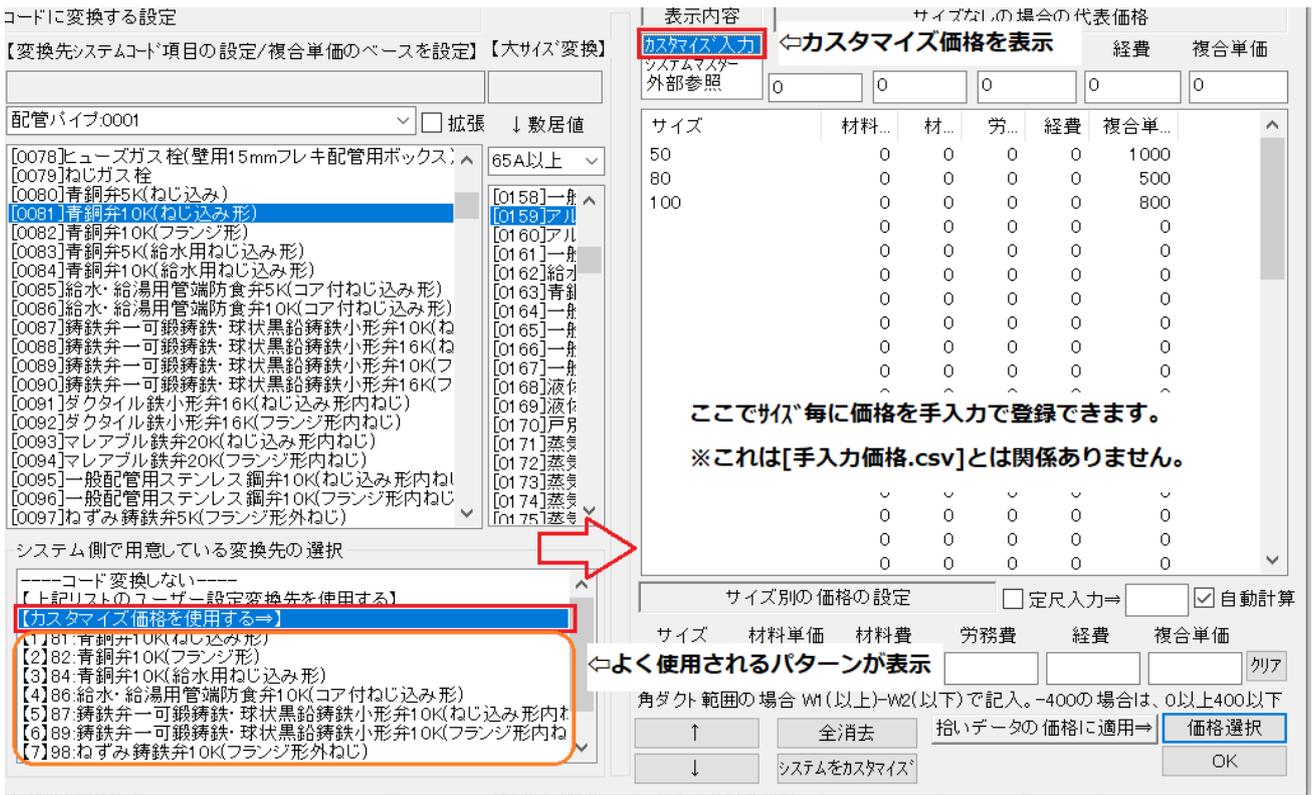
↓ システムをカスタマイズ OK

これは[GV10]15A を入力すると青銅弁が入力され使用された価格の内容が確認できます。  
 すると、その前になぜ[GV10]がそのようなコードに変換されたかを確認するには[メニューコードに切替]ボタンを押します。



◇価格マスターの設定

このように変換先のシステムコードを変更可能です。また大きなサイズには別のコードを割り振ることができます。この例では65A以上の場合アルミのバタ弁に変換されるように設定されています。その他コード変換しない設定やカスタマイズする価格を使用する設定が可能です。また良く使用されるようなパターンのコードリストも選択可能です。



ここコードに対しての外部参照の価格も確認できます。

[表示内容]を外部参照にしてください。

表示内容

サイズなしの場合の代表価格

表示内容	材料単価	材料費	労務費	経費	複合単価
外部参照	0	0	0	0	0

サイズ

サイズ	材料...	材...	労...	経費	複合単...
[建]15 27	1810				
[建]20 28	2520				
[建]25 29	3560				
[建]32 30	5440				
[建]40 31	7590				
[建]50 32	10700				
[建]65 33	21300				
[建]80 34					
[積]15 4649					
[積]20 4650					
[積]25 4651					
[積]32 4652					
[積]40 4653					
[積]50 4654	10700				
[積]65 4655	21300				
[積]80 4656	34300				

**[積算資料]の価格では80Aで34300円  
の材料単価であることを表示**

**4656はカスタマイズ価格表.csvの行番号**

↓

サイズ別の価格の設定  定尺入力⇒   自動計算

サイズ	材料単価	材料費	労務費	経費	複合単価

角ダクト 範囲の場合 W1(以上)-W2(以下)で記入。-400の場合は、0以上400以下

↑ 全消去 拾いデータの価格に適用⇒ 価格選択

↓ システムをカスタマイズ OK

## 《積算書等の出力手順》

拾い生データファイルを読み込むまたはMTOsubの簡易項目メニューで手入力により拾いその後、積算書作成までの手順です。

基本的には、設定行ったのちに拾いデータを読み込みまたは入力して、その後は画面の切り替えで形式を積算書に切替えてそのままCSVでデータを書き出すだけです。

画面上では以下の通りです。

The screenshot shows the software interface for generating calculation sheets. The window title is "【Parts積算 MTOsub】⑦CSVで出力 Ver1.0(2022/01/11)". The interface includes a menu bar with options like "表示切替", "出力", and "名称指定出力". A central table shows project details for "換気外設備:換気設備" with a unit of "個" and a price of "2004". A list of items is shown below, including various types of pipes and fittings. On the right, there is a "冷媒サイズ" (Refrigerant Size) selection panel with a list of options like "GV10", "GV5", etc. At the bottom, there are buttons for "拾い読み込み" (Load Pick-up Data) and "価格マスター設定" (Price Master Setting).

- ① 価格マスター初期設定
- ② 資材/保温/塗装を設定
- ③ 冷媒サイズの設定
- ④ 積算書の書式を設定
- ⑤ 拾いデータの読み込みまたは追加手入力
- ⑥ 画面切り替えで拾い/集計/積算処理を行う
- ⑦ CSVで各データを出力

## 《用途（系統）／施工区分／保温区分の扱い》

当システムでは、用途（系統）は基本的に固定していますのでCADで作図する場合、最低限系統名称は一致させなければなりません。施工区分は、配管の工事価格を決定する場合に労務費および継手吊り金具の材料費算出で必要になりますので、配管入力の場合はこの区分を入力することが必要になります。施工区分は[屋内一般][機械室便所][屋外架空][土中]の4つです。用途と積算項目の設定は以下のようになっています。

系統/クラス	項目	系統/クラス	項目
OA:換気OA	換気 <sup>外</sup> 設備:換気設備	OV:油通気	油通気管設備:空気調和設備
OAJ:換気OA-住戸	換気 <sup>外</sup> 設備:換気設備	NSS:熱源水S	熱源水管設備:空気調和設備
EA:換気EA	換気 <sup>外</sup> 設備:換気設備	NSR:熱源水R	熱源水管設備:空気調和設備
EA2:換気EA断熱	換気 <sup>外</sup> 設備:換気設備	SW:給水	屋内上水設備:屋内給水設備
EAJ:換気EA-住戸	換気 <sup>外</sup> 設備:換気設備	SWJ:給水-住戸	屋内上水設備:屋内給水設備
SA:空調SA	ダクト設備:空気調和設備	SWM:中水	屋内中水設備:屋内給水設備
RA:空調RA	ダクト設備:空気調和設備	SWI:井水	屋内井水設備:屋外給水設備
EOA:全熱OA	換気 <sup>外</sup> 設備:換気設備	SWO:屋外給水	屋外上水設備:屋外給水設備
EEA:全熱EA	換気 <sup>外</sup> 設備:換気設備	SWS:給水(占有)	屋内再利用水設備:屋内給...
EEA2:全熱EA断熱	換気 <sup>外</sup> 設備:換気設備	HW:給湯	給湯管設備:給湯設備
ESA:全熱SA	換気 <sup>外</sup> 設備:換気設備	HWR:給湯還り	給湯管設備:給湯設備
ERA:全熱RA	換気 <sup>外</sup> 設備:換気設備	HWS:給湯(占有)	給湯管設備:給湯設備
AOA:空調OA	ダクト設備:空気調和設備	KD:厨房排水	屋内厨房排水設備:屋内排...
AEA:空調EA	ダクト設備:空気調和設備	KDJ:厨房排水(住戸)	屋内厨房排水設備:屋内排...
AEA2:空調EA断熱	ダクト設備:空気調和設備	DS:衛生排水	屋内厨房排水設備:屋内排...
KEA:厨房EA	厨房 <sup>外</sup> 設備:換気設備	MD:機械排水	屋内排水設備:屋内排水設備
KEAJ:厨房EA-住戸	厨房 <sup>外</sup> 設備:換気設備	SD:汚水	屋内汚水設備:屋内排水設備
HEA:避圧EA	換気 <sup>外</sup> 設備:換気設備	WD:雑排水	屋内雑排水設備:屋内排水...
HEA2:避圧EA断熱	換気 <sup>外</sup> 設備:換気設備	WDJ:雑排水(住戸)	屋内雑排水設備:屋内排水...
BEA:浴室EA	換気 <sup>外</sup> 設備:換気設備	WDO:屋外排水	屋外排水設備:屋外排水設備
SM:排煙	排煙機器設備:排煙設備	SKD:SK排水	屋内排水設備:屋内排水設備
DEA:DEA排気	排煙 <sup>外</sup> 設備:排煙設備	PUポンプUP	屋内ポンプUP排水設備:屋内...
SOA:排煙OA	排煙 <sup>外</sup> 設備:排煙設備	V:通気	屋内排水通気設備:屋内排...
SEA:排煙EA	排煙 <sup>外</sup> 設備:排煙設備	V2:通気断熱	屋内排水通気設備:屋内排...
DUCT-3:DUCT-3	◇22換気設備	RD:雨水	屋内雨水排水設備:屋内排...
DUCT-4:DUCT-4	◇22換気設備	RDO:屋外雨水	屋外雨水排水設備:屋外排...
DUCT-5:DUCT-5	◇22換気設備	RDS:浸透トレンチ	屋外雨水排水設備:屋外排...
DUCT-6:DUCT-6	◇22換気設備	X:連結送水	連結送水設備:消火設備
DUCT-7:DUCT-7	◇22換気設備	X2:採水口	連結送水設備:消火設備
DUCT-8:DUCT-8	◇22換気設備	XI:屋内消火栓	屋内消火栓設備:消火設備
DUCT-9:DUCT-9	◇22換気設備	XO:屋外消火栓	屋外消火栓設備:消火設備
ENDOU:煙道	換気 <sup>外</sup> 設備:換気設備	PO:粉末消火	粉末消火設備:消火設備
C:冷水	冷水管設備:空気調和設備	SWP:給水(揚水)	屋内中水設備:屋内給水設備
CR:冷水返り	冷水管設備:空気調和設備	SWMP:中水(揚水)	屋内中水設備:屋内給水設備
H:温水	温水管設備:空気調和設備	RRD:ろ過雨水	屋内雨水排水設備:屋内...
HR:温水返り	温水管設備:空気調和設備	G:ガス	液化石油ガス/ガス設備
CH:冷温水	冷温水管設備:空気調和設備	KI-1:空調機器	機器設備:空気調和設備
CHR:冷温水返り	冷温水管設備:空気調和設備	KI-2:衛生機器	屋内給水機器設備:屋内...
CD:冷却水	冷却水管:空気調和設備	KI-3:衛生陶器	衛生:衛生器具設備
CDR:冷却水返り	冷却水管設備:空気調和設備	KI-4:消火機器	屋内消火機器設備:消火...
R:冷媒	冷媒管設備:空気調和設備	PI15:パイプ-15	◇28屋内排水設備
D:ドレン	ドレン管設備:空気調和設備	PI16:パイプ-16	◇28屋内排水設備
SWA:補給水	補給水管設備:空気調和設備	PI17:パイプ-17	◇28屋内排水設備
E:膨張管	空気抜管設備:空気調和設備	PI18:パイプ-18	◇28屋内排水設備
A:空気抜管	膨張管設備:空気調和設備	PI19:パイプ-19	◇28屋内排水設備
S:蒸気	蒸気管設備:空気調和設備	PI20:パイプ-20	◇28屋内排水設備
SS:蒸気高圧	蒸気管設備:空気調和設備	PI13:パイプ-13	機器設備:空気調和設備
SR:蒸気還水	還水管設備:空気調和設備	PI14:パイプ-14	屋内給水機器設備:屋内...
B:ブライン	ブライン管設備:空気調和設備	SWT:給水堅管	屋内上水設備:屋内給水...
O:油	油管設備:空気調和設備	CWH:熱源水	熱源水管設備:空気調和...
OR:油還り	油管設備:空気調和設備	SSS:蒸気高圧	蒸気管設備:空気調和設...
		SSR:蒸気還水(高温)	還水管設備:空気調和設...
		SSSR:蒸気還水(高高...	還水管設備:空気調和設...

◇画面上での表示

施工	変更	用途区分	変更	保温区分	変更
屋内一般		OA:換気OA		01.一般露出	
屋内一般		OA:換気OA	▲	01.一般露出	▲
機械室便所		OAJ:換気OA-住		02.各階機械室	
屋外架空		EA:換気EA		03.隠蔽	
土中		EA2:換気EA断熱		04.PS	
		EAJ:換気EA-住		05.床下暗渠	
		SA:空調SA		06.ピット	
		RA:空調RA		07.屋外露出	
		EOA:全熱OA		08.厨房	
		EEA:全熱EA		09.土中	
		EEA2:全熱EA断熱		10.土間	
		ESA:全熱SA		11.コンクリート埋設	
		ERA:全熱RA		12.シンダー埋設	
		AOA:空調OA	▼	13.床コロガシ	▼

◇保温区分

- |             |             |
|-------------|-------------|
| 01.一般露出     | 26.倉庫       |
| 02.各階機械室    | 27.廊下       |
| 03.隠蔽       | 28.共同溝内     |
| 04.PS       | 29.天井内 1    |
| 05.床下暗渠     | 30.空隙壁 1    |
| 06.ピット      | 31.浴室       |
| 07.屋外露出     | 32.二重スラブ内   |
| 08.厨房       | 33.槽内       |
| 09.土中       | 34.厨房天井     |
| 10.土間       | 35.耐火露出     |
| 11.コンクリート埋設 | 36.鉛巻き露出口   |
| 12.シンダー埋設   | 37.遮音露出     |
| 13.床コロガシ    | 38.露出保温無し   |
| 14.駐車場露出    | 39.断熱隠蔽     |
| 15.耐火隠蔽     | 40.断熱露出     |
| 16.鉛巻き隠蔽    | 41.BOX有     |
| 17.遮音隠蔽     | 42.BOX無     |
| 18.外壁から保温有  | 43.消音隠蔽     |
| 19.占用部隠蔽    | 44.消音露出     |
| 20.各階機械室露出  | 45.多湿       |
| 21.占用部露出    | 46.屋上露出     |
| 22.倉庫露出     | 47.オイルタンク   |
| 23.中央機械室露出  | 48.熱源機械室    |
| 24.保温無      | 49.コンクリート巻き |
| 25.塗装無      | 50.モルタル巻き   |



《チェック設定の内容》

積算項目を読み込時に用途より自動設定

積算項目は Parts 積算.exe で設定可能ですが、通常それを無視して読み込み時に積算項目を設定しなおします。これを指定するものです。

直管の材質優先

直管の材質は Parts 積算.exe で設定可能ですが、通常それを無視して読み込み時に材質を設定しなおします。これを指定するものです。

手入力時に外部単価表を表示

MTOsub の画面上部にある表示の切り替えです。



板厚を求め直す

ダクトの板厚は Parts 積算.exe で設定可能ですが、通常それを無視して読み込み時に板厚を設定しなおします。これを指定するものです。

保温塗装データも作成

直管を読み込んだ際に同時に保温塗装のデータも作成する設定です。通常これはチェックします。

全日コードの保温を使用

通常はチェックを設定します。外すと保温の詳細設定モードにすると現状価格が設定されません。将来的には考慮する可能性があります。

往き返りの系統を合成

CH と CHR のように往き返りの配管がある場合と同じ系統として数値を合算します。

系統／施工区分を区別しないで読込

系統/施工区分の属性を無視して拾いデータを読み込みます。

□継手は形状を優先し価格を決定

CADで作図されたデータは入力された部材の形状で価格を特定。設定しない場合は用途設定の継手型から形状を特定する。

材質の設定ダイアログにその指定が可能です。

用途	材質	継手	規格
冷温水	鋼管 : 水配管用亜鉛めっき鋼管	10. 一般配管用鋼	1. 鋼製10
冷却水	鋼管 : 水配管用亜鉛めっき鋼管	0. ねじ込み式可鍛	0. 鋼製5K
油管	鋼管 : 配管用炭素鋼鋼管(黒管)	0. ねじ込み式可鍛	0. 鋼製5K
蒸気給気管	鋼管 : 配管用炭素鋼鋼管(黒管)	0. ねじ込み式可鍛	0. 鋼製5K
蒸気還管	鋼管 : 圧力配管用炭素鋼鋼管(STPG 370)	0. ねじ込み式可鍛	0. 鋼製5K
高温水管	鋼管 : 圧力配管用炭素鋼鋼管(STPG 370)	0. ねじ込み式可鍛	0. 鋼製5K
ブライン	鋼管 : 配管用炭素鋼鋼管(黒管)	0. ねじ込み式可鍛	0. 鋼製5K
冷媒管	銅管 : 冷媒用銅管	0. ねじ込み式可鍛	0. 鋼製5K
空調用排水	ビニル管 : 硬質ポリ塩化ビニル管(VP)	0. ねじ込み式可鍛	0. 鋼製5K
膨張管	ビニル管 : 硬質ポリ塩化ビニル管(VP)	0. ねじ込み式可鍛	0. 鋼製5K
空気抜管	ビニル管 : 硬質ポリ塩化ビニル管(VP)	0. ねじ込み式可鍛	0. 鋼製5K
補給水管	ビニル管 : 硬質ポリ塩化ビニル管(VP)	0. ねじ込み式可鍛	0. 鋼製5K

◇システムの継手規定値

- 10. 一般配管用鋼
- 0. ねじ込み式可鍛鋳鉄製管継手(黒・白)
- 1. 圧力配管用ねじ込み可鍛鋳鉄製管継手(白)
- 2. ねじ込み式可鍛鋳鉄製管継手内外面エポキシ樹脂コーティング
- 3. フランジ付ライニング鋼管継手FPA
- 4. ねじ込み式鋼管製管継手
- 5. 水道用ライニング鋼管用ねじ込み式管端防食管継手
- 6. 耐熱性硬質塩化ビニルライニングねじ込み式管防食管継手
- 7. ドレネジ継手 - 排水用ねじ込み式鋳鉄製管継手
- 8. MDジョイント - 排水鋼管用可とう継手
- 9. 配管用鋼製突合せ溶接式管継手PT370・Sch40
- 10. 一般配管用鋼製突合せ溶接式管継手(FSPG)黒
- 11. 一般配管用ステンレス鋼製突合せ溶接式管継手
- 12. ナイスジョイント一般配管用ステンレス鋼管継手
- 13. モルコジョイント一般配管用ステンレス鋼管継手
- 14. ミエグリップ一般配管用ステンレス鋼管継手
- 15. MRジョイントII一般配管用ステンレス鋼管継手
- 16. アパカス継手一般配管用ステンレス鋼管継手
- 17. SUS304WSch10Sステンレス製突合せ溶接式管継手
- 18. SUS304WSch20Sステンレス製突合せ溶接式管継手
- 19. SCS13(SUS304)ステンレス製ねじ込み管継手
- 20. 鋼管継手
- 21. 耐火塩化ビニル管継手
- 22. 耐火二層管継手
- 23. TS継手 - 水道用硬質ポリ塩化ビニル管継手JISK6743
- 24. HI継手 - 水道用硬質ポリ塩化ビニル管継手JISK6743
- 25. TS加工継手 - 水道用硬質ポリ塩化ビニル管継手JISK6743
- 26. VU継手 - 屋外排水設備用硬質塩化ビニル管継手AS38
- 27. DV継手 - 排水用硬質ポリ塩化ビニル管継手JISK6739
- 28. HT継手 - 耐熱性硬質ポリ塩化ビニル管継手JISK6777
- 29. 水道用ポリエチレン管金属継手JWWAB116

◇システムのフランジ規定値

- 1. 鋼製10
- 0. 鋼製5K
- 1. 鋼製10K
- 2. 鋳鋼製5K
- 3. 鋳鋼製10K
- 4. ステンレス5K
- 5. ステンレス10K
- 6. 塩ビ5K
- 7. 塩ビ10K

### ◇読み込み内容の指定

主に積算書を作成するか継手を集計するかで処理が異なりますので切り替えを行います。  
通常の積算書を作成する場合は[1.継手は集計しない(積算用)]を指定します。

読込時の設定

<input checked="" type="checkbox"/> 積算項目を読込時に用途より自動設定	<input checked="" type="checkbox"/> 板厚を求め直す
<input checked="" type="checkbox"/> 直管の材質を優先	<input checked="" type="checkbox"/> 保温塗装データも作成
<input checked="" type="checkbox"/> 手入力時に外部単価表を表示	<input checked="" type="checkbox"/> 全日コードの保温を使用
<div style="border: 2px solid red; padding: 2px;">           1.継手は集計しない(見積用)         </div>	<input checked="" type="checkbox"/> 往き返りの系統を合成
2.配管継手のみ集計する(資材発注用)	<input type="checkbox"/> 系統/施工区分を区別
3.スパイラル継手のみ集計(資材発注用)	<input type="checkbox"/> 継手は形状を優先し価格
4.配管/スパイラル/継手/バルブ(資材発注用)	
5.配管直管のみ集計する(資材発注用)	【塗装工】 【機械工】 【はつり
6.スパイラル直管のみ集計する(資材発注用)	7000 23000 24800
7.バルブのみ集計する(資材発注用)	【左官工】 【型枠工】 【運転手特
8.保温のみ集計する(積算用)	7000 25700 25700
9.塗装のみ集計する(積算用)	
10.全てを集計	

複合単価計算時の経費の労務費基準の係数

### ◇1人工の労務費の設定

この設定を行ってから[価格マスター.csv]の初期化行う必要があります。  
この労務費の標準値の確認は、[建設物価]の879ページあたりに労務単価が記載されています。  
労務費は[建築施工単価]で更新される場合はそちらが優先されます。

1人工の労務費の設定

【配管工】	【ダクト工】	【保温工】	【塗装工】	【機械工】	【はつり】
22900	22300	22600	27900	23000	24800
【特殊作業】	【普通作業】	【鉄筋工】	【左官工】	【型枠工】	【運転手特殊】
24200	21100	25400	27300	25700	25700

初期化

### ◇複合単価計算時の経費の労務費基準の係数

経費は価格マスター初期化時に労務費の割合で計算されます。  
基本的に複合単価で使用される金額ですが、材工形式に場合にもこの金額を含めて計算することを市営  
できます。

複合単価計算時の経費の労務費基準の係数

【配管】	【弁類】	【制気口】	【ダンパ】	【陶器】	【機器】	【塗装】	【はつり】
0.25	0.25	0.23	0.23	0.25	0.23	0.23	0.25

初期化

◇複合単価の各割り増し係数

積算書の金額を調整する場合に使用します。

通常は1に設定します。

複合単価の各割増し係数			
【材料費の係数】	【労務費の係数】	【経費の係数】	【複合単価全体係数】
1	1	1	1
【機器材料費係数】	【衛生陶器係数】	※複合単価全体係数は全体に掛けられます。 材料係数は機器と衛生陶器は別設定	
1	1		

◇価格データベースの優先度

●材料単価では価格マスター.csvを入手データベースで更新する際に、[建設物価]と[積算資料]どちらを優先するかを設定。

●労務費は現バージョンでは対応していません

その他価格リクエストデータを使用するかまた手入力価格.csvのデータを運用するかの指定を行います。

価格データベース優先度		価格リクエストデータの使用
【材料単価】	【労務費】	0.使用しない
1.建設物価	1.建築施工単イ	手入力価格データの使用
0.指定しない		1.優先して使用
1.建設物価		
2.積算資料		

## 《材質の設定》

[配管/ダクトの材質の設定]ダイアログで各項目のボタンを押して設定します。

通常はこのように大きな用途項目ごとに材質を簡易設定します。また簡易設定は積算基準に掲載された標準の材質のみです。実際の系統数は多く用意されておりその個々の設定は[詳細設定]で可能です。なお詳細設定にはその他に特殊な材質を指定できます。

簡易設定では標準の配管材質と継手の形状およびフランジの形状を指定します。

継手の形状は、CADで正確に作図したものの継手の価格を割り出す際に使用されます。

簡易設定された内容はマスターに保存可能です。マスターに保存された場合の設定は新規に積算する際に有効になります。またその他に予備のパターンとして5つのものを用意しています。

**材質選択**

基本パターン選択

- メインマスター
- 予備仕様1
- 予備仕様2
- 予備仕様3
- 予備仕様4
- 予備仕様5

マスターに保存  初期化後に更新

メインマスター  
予備仕様1  
予備仕様2  
予備仕様3  
予備仕様4  
予備仕様5

空調配管  
衛生配管  
ダクト材質

詳細設定  
OK

---

**配管ダクト材質または保温の簡易設定**

冷温水	鋼管 : 水配管用亜鉛めっき鋼管	10.一般配管用鋼	1.鋼製10
冷却水	鋼管 : 水配管用亜鉛めっき鋼管	0.ねじ込み式可鍛	0.鋼製5K
油管	鋼管 : 配管用炭素鋼鋼管(黒管)	0.ねじ込み式可鍛	0.鋼製5K
蒸気給気管	鋼管 : 配管用炭素鋼鋼管(黒管)	0.ねじ込み式可鍛	0.鋼製5K
蒸気還管	鋼管 : 圧力配管用炭素鋼鋼管(STPG 370)	0.ねじ込み式可鍛	0.鋼製5K
高温水管	鋼管 : 圧力配管用炭素鋼鋼管(STPG 370)	0.ねじ込み式可鍛	0.鋼製5K
ブライン	鋼管 : 配管用炭素鋼鋼管(黒管)	0.ねじ込み式可鍛	0.鋼製5K
冷媒管	鋼管 : 冷媒用銅管	0.ねじ込み式可鍛	0.鋼製5K
空調用排水	ビニル管:硬質ポリ塩化ビニル管(VP)	0.ねじ込み式可鍛	0.鋼製5K
膨張管	ビニル管:硬質ポリ塩化ビニル管(VP)	0.ねじ込み式可鍛	0.鋼製5K
空気抜管	ビニル管:硬質ポリ塩化ビニル管(VP)	0.ねじ込み式可鍛	0.鋼製5K
補給水管	ビニル管:硬質ポリ塩化ビニル管(VP)	0.ねじ込み式可鍛	0.鋼製5K

OK

### ◇衛生配管の設定

**配管ダクト材質または保温の簡易設定**

給水	塩ビ鋼管 : 水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管(SGP-VB)	0.ねじ込み式可鍛	0.鋼製5K
給湯	ステンレス : 一般配管用ステンレス鋼鋼管	0.ねじ込み式可鍛	0.鋼製5K
雑排水	ビニル管:硬質ポリ塩化ビニル管(VP)	0.ねじ込み式可鍛	0.鋼製5K
汚水	ビニル管:硬質ポリ塩化ビニル管(VP)	0.ねじ込み式可鍛	0.鋼製5K
雨水	ビニル管:硬質ポリ塩化ビニル管(VP)	0.ねじ込み式可鍛	0.鋼製5K
通気	ビニル管:硬質ポリ塩化ビニル管(VP)	0.ねじ込み式可鍛	0.鋼製5K
消火	鋼管 : 圧力配管用炭素鋼鋼管(STPG 370)	0.ねじ込み式可鍛	0.鋼製5K
不活性ガス	鋼管 : 圧力配管用炭素鋼鋼管(STPG 370)	0.ねじ込み式可鍛	0.鋼製5K
屋外給水	ビニル管:水道用硬質ポリ塩化ビニル管(HMP)	0.ねじ込み式可鍛	0.鋼製5K
屋外排水	ビニル管:硬質ポリ塩化ビニル管(VU)	0.ねじ込み式可鍛	0.鋼製5K
厨房排水	鋼管 : 配管用炭素鋼鋼管(白管)	0.ねじ込み式可鍛	0.鋼製5K
ガス	鋼管 : 配管用炭素鋼鋼管(白管)	0.ねじ込み式可鍛	0.鋼製5K

OK



## 《保温の設定》

保温の選択 ×

基本/バージョン選択

メインマスター 保温:空調配管

予備仕様1 保温:衛生配管

予備仕様2 保温:ダクト

予備仕様3 保温:空調機器

予備仕様4 保温:衛生機器

予備仕様5 保温:弁類

マスターに保存 【塗装全般】

初期可後に更新

設定方法は材質の設定と同じです。

### ◇保温：空調配管

配管ダクト材質または保温の簡易設定	
【温水管】屋内露出(一般居室、廊下)	[A1・(Q)・I] (グラスウール)◦保温筒◦鉄線◦ポリエチレンフィルム◦合成樹脂製カパー
機械室、書庫、倉庫	[B・(Q)・I] (グラスウール)◦保温筒◦鉄線◦ポリエチレンフィルム◦原紙◦アルミガラスクロス
天井内、パイプシャフト内及び空隙壁等	[C2・(Q)・I] (グラスウール)◦アルミガラスクロス化粧保温筒◦アルミガラスクロス粘着テープ
暗渠内(ピット内を含む。)	[D・(Q)・I] (グラスウール)◦保温筒◦鉄線◦ポリエチレンフィルム◦着色アルミガラスクロス
屋外露出(浴室、厨房等の多湿箇所)	[E2・(Q)・I] (グラスウール)◦保温筒◦鉄線◦ポリエチレンフィルム◦ステンレス鋼板
【蒸気管(低圧)】屋内露出(一般居室、廊下)	[A1・(Q)・II] (グラスウール)◦保温筒◦鉄線◦ポリエチレンフィルム◦合成樹脂製カパー
機械室、書庫、倉庫	[B・(Q)・II] (グラスウール)◦保温筒◦鉄線◦ポリエチレンフィルム◦原紙◦アルミガラスクロス
天井内、パイプシャフト内及び空隙壁等	[C2・(Q)・II] (グラスウール)◦アルミガラスクロス化粧保温筒◦アルミガラスクロス粘着テープ
暗渠内(ピット内を含む。)	[D・(Q)・II] (グラスウール)◦保温筒◦鉄線◦ポリエチレンフィルム◦着色アルミガラスクロス
屋外露出(浴室、厨房等の多湿箇所)	[E2・(Q)・II] (グラスウール)◦保温筒◦鉄線◦ポリエチレンフィルム◦ステンレス鋼板
【冷水・冷温水管】屋内露出(一般居室、廊下)	[A1・(Q)・III] (グラスウール)◦保温筒◦鉄線◦ポリエチレンフィルム◦合成樹脂製カパー
機械室、書庫、倉庫	[B・(Q)・III] (グラスウール)◦保温筒◦鉄線◦ポリエチレンフィルム◦原紙◦アルミガラスクロス
天井内、パイプシャフト内及び空隙壁等	[C1・(Q)・III] (グラスウール)◦保温筒◦鉄線◦ポリエチレンフィルム◦アルミガラスクロス
暗渠内(ピット内を含む。)	[D・(Q)・III] (グラスウール)◦保温筒◦鉄線◦ポリエチレンフィルム◦着色アルミガラスクロス
屋外露出(浴室、厨房等の多湿箇所)	[E2・(Q)・III] (グラスウール)◦保温筒◦鉄線◦ポリエチレンフィルム◦ステンレス鋼板
【冷水管(冷水温度2~4℃)】機械室、書庫	[B・(H)・IV] (ポリスチレン)◦保温筒◦粘着テープ◦ポリエチレンフィルム◦アルミガラスクロス
天井内、パイプシャフト内	[C1・(H)・IV] (ポリスチレン)◦保温筒◦粘着テープ◦ポリエチレンフィルム◦アルミガラスクロス
【ブライン管】屋内露出(一般居室、廊下)	[A1・(H)・V] (ポリスチレン)◦保温筒◦粘着テープ◦ポリエチレンフィルム◦合成樹脂製カパー
機械室、書庫、倉庫	[B・(H)・V] (ポリスチレン)◦保温筒◦粘着テープ◦ポリエチレンフィルム◦アルミガラスクロス
天井内、パイプシャフト内及び空隙壁等	[C1・(H)・V] (ポリスチレン)◦保温筒◦粘着テープ◦ポリエチレンフィルム◦アルミガラスクロス
暗渠内(ピット内を含む。)	[D・(H)・V] (ポリスチレン)◦保温筒◦粘着テープ◦ポリエチレンフィルム◦着色アルミガラスクロス
屋外露出(浴室、厨房等の多湿箇所)	[E2・(H)・V] (ポリスチレン)◦保温筒◦粘着テープ◦ポリエチレンフィルム◦ステンレス鋼板
【冷媒管】屋内露出(一般居室、廊下)	[A1・(Q)・VI] (グラスウール)◦保温筒◦鉄線◦ポリエチレンフィルム◦合成樹脂製カパー
機械室、書庫、倉庫	[B・(Q)・VI] (グラスウール)◦保温筒◦鉄線◦ポリエチレンフィルム◦原紙◦アルミガラスクロス
天井内、パイプシャフト内及び空隙壁等	[C1・(Q)・VI] (グラスウール)◦保温筒◦鉄線◦ポリエチレンフィルム◦アルミガラスクロス
暗渠内(ピット内を含む。)	[D・(Q)・VI] (グラスウール)◦保温筒◦鉄線◦ポリエチレンフィルム◦着色アルミガラスクロス
屋外露出(浴室、厨房等の多湿箇所)	[E2・(Q)・VI] (グラスウール)◦保温筒◦鉄線◦ポリエチレンフィルム◦ステンレス鋼板

**↓一括して素材を変更したい場合时使用**

(イ)ロックウール一括設定
  (Q)グラスウール一括設定
  (H)ポリスチレン一括設定

◇保温：衛生配管

配管ダクト材質または保温の簡易設定

【給水管】屋内露出(一般居室、廊下)	[a1・(ロ)・VII]	(グラスウール)◦保温筒◦鉄線◦合成樹脂製カバー	▼
機械室、書庫、倉庫	[b・(ロ)・VII]	(グラスウール)◦保温筒◦鉄線◦原紙◦アルミガラスクロス	▼
天井内、パイプシャフト内及び空隙壁中	[c2・(ロ)・VII]	(グラスウール)◦アルミガラスクロス化粧保温筒◦アルミガラスクロス粘着テープ	▼
暗渠内(ピット内を含む。)	[d・(ハ)・VII]	(ポリスチレン)◦保温筒◦粘着テープ◦ポリエチレンフィルム◦着色アルミガラスクロス	▼
屋外露出/浴室、厨房等の多湿箇所	[e2・(ハ)・VII]	(ポリスチレン)◦保温筒◦粘着テープ◦ポリエチレンフィルム◦ステンレス鋼板	▼
【排水及び通気管】屋内露出(一般居室、	[a1・(ロ)・VII]	(グラスウール)◦保温筒◦鉄線◦合成樹脂製カバー	▼
機械室、書庫、倉庫	[b・(ロ)・VII]	(グラスウール)◦保温筒◦鉄線◦原紙◦アルミガラスクロス	▼
天井内、パイプシャフト内及び空隙壁中	[c2・(ロ)・VII]	(グラスウール)◦アルミガラスクロス化粧保温筒◦アルミガラスクロス粘着テープ	▼
浴室、厨房等の多湿箇所(厨房の天井)	[e2・(ハ)・VII]	(ポリスチレン)◦保温筒◦粘着テープ◦ポリエチレンフィルム◦ステンレス鋼板	▼
【給湯管(膨張管を含む。)]屋内露出(一般	[a1・(ロ)・I]	(グラスウール)◦保温筒◦鉄線◦合成樹脂製カバー	▼
機械室、書庫、倉庫	[b・(ロ)・I]	(グラスウール)◦保温筒◦鉄線◦原紙◦アルミガラスクロス	▼
天井内、パイプシャフト内及び空隙壁中	[c2・(ロ)・I]	(グラスウール)◦アルミガラスクロス化粧保温筒◦アルミガラスクロス粘着テープ	▼
暗渠内(ピット内を含む。)	[d・(ロ)・I]	(グラスウール)◦保温筒◦鉄線◦ポリエチレンフィルム◦着色アルミガラスクロス	▼
屋外露出/浴室、厨房等の多湿箇所	[e2・(ロ)・I]	(グラスウール)◦保温筒◦鉄線◦ポリエチレンフィルム◦ステンレス鋼板	▼

(イ)ロックウール一括設定 (ロ)グラスウール一括設定 (ハ)ポリスチレン一括設定 キャンセル

◇保温：ダクト

配管ダクト材質または保温の簡易設定

【長方形ダクト】屋内露出(一般居室、廊下)	[D1・(ロ)・XI]	(グラスウール)◦鉄◦保温板◦カラー亜鉛鉄板	▼
機械室、書庫、倉庫	[I・(ロ)・XI]	(グラスウール)◦鉄◦アルミガラスクロス◦アルミガラスクロス粘着テープ	▼
屋内隠ぺい、ダクトシャフト内(断熱隠蔽)	[I・(ロ)・XI]	(グラスウール)◦鉄◦アルミガラスクロス◦アルミガラスクロス粘着テープ	▼
屋外露出/浴室、厨房等の多湿箇所	[K2・(ロ)・XI]	(グラスウール)◦鉄◦保温板◦ポリエチレンフィルム◦鉄線◦ステンレス鋼板	▼
【スパイラルダクト】屋内露出(一般居室、廊下)	[O1・(ロ)・XI]	(グラスウール)◦保温帯◦鉄線◦カラー亜鉛鉄板	▼
機械室、書庫、倉庫	[N・(ロ)・XI]	(グラスウール)◦アルミガラスクロス化粧保温帯◦アルミガラスクロス粘着テープ	▼
屋内隠ぺい、ダクトシャフト内(断熱隠蔽)	[N・(ロ)・XI]	(グラスウール)◦アルミガラスクロス化粧保温帯◦アルミガラスクロス粘着テープ	▼
屋外露出/浴室、厨房等の多湿箇所	[P2・(ロ)・XI]	(グラスウール)◦保温帯◦鉄線◦ポリエチレンフィルム◦鉄線◦ステンレス鋼板	▼
【サブライチャンパー】	[M・(ロ)・IX]	(グラスウール)◦鉄◦保温板◦ガラスクロス◦銅きつ甲金網又はアルミパンチングメタル	▼
【消音チャンパー/消音エルボ】	[L・(ロ)・VIII]	(グラスウール)◦鉄◦保温板◦ガラスクロス	▼
【排煙ダクト】屋内隠ぺい	[I・(イ)・XI]	(ロックウール)◦鉄◦アルミガラスクロス◦アルミガラスクロス粘着テープ	▼
【排煙スパイラルダクト】屋内隠ぺい	[N・(イ)・XI]	(ロックウール)◦アルミガラスクロス化粧保温帯◦アルミガラスクロス粘着テープ	▼
【煙道ダクト】	[H1・(イ)・X]	(ロックウール)◦ブランケット◦鉄線◦カラー亜鉛鉄板	▼
【煙道スパイラルダクト】	[H1・(イ)・X]	(ロックウール)◦ブランケット◦鉄線◦カラー亜鉛鉄板	▼
【厨房ダクト】屋内隠ぺい	[I・(イ)・IX]	(ロックウール)◦鉄◦アルミガラスクロス◦アルミガラスクロス粘着テープ	▼
【厨房スパイラルダクト】屋内隠ぺい	[I・(イ)・IX]	(ロックウール)◦鉄◦アルミガラスクロス◦アルミガラスクロス粘着テープ	▼
【レンジ接続ダクト】耐火隠ぺい	[I・(イ)・IX]	(ロックウール)◦鉄◦アルミガラスクロス◦アルミガラスクロス粘着テープ	▼
【レンジ接続スパイラルダクト】耐火隠ぺい	[I・(イ)・IX]	(ロックウール)◦鉄◦アルミガラスクロス◦アルミガラスクロス粘着テープ	▼

(イ)ロックウール一括設定 (ロ)グラスウール一括設定 (ハ)ポリスチレン一括設定 キャンセル

◇保温：空調機器

配管ダクト材質または保温の簡易設定	
【冷水タンク/冷温水タンク】	[F1・(イ)・IX] (ロックウール)⑥紙⑥保温板⑥ポリエチレンフィルム⑥鉄線⑥カラー⑥亜鉛鉄板
【温水タンク/還水タンク/熱交換器】	[G1・(イ)・IX] (ロックウール)⑥紙⑥保温板⑥鉄線⑥カラー⑥亜鉛鉄板
【膨張タンク】	[G1・(イ)・VIII] (ロックウール)⑥紙⑥保温板⑥鉄線⑥カラー⑥亜鉛鉄板
【冷水ヘッダー/冷温水ヘッダー】	[F1・(イ)・IX] (ロックウール)⑥紙⑥保温板⑥ポリエチレンフィルム⑥鉄線⑥カラー⑥亜鉛鉄板
【温水ヘッダー/蒸気ヘッダー】	[G1・(イ)・IX] (ロックウール)⑥紙⑥保温板⑥カラー⑥亜鉛鉄板

◇保温：衛生機器

配管ダクト材質または保温の簡易設定	
【機器】	[f1・(イ)・VIII] (ロックウール)⑥紙⑥保温板⑥ポリエチレンフィルム⑥鉄線⑥カラー⑥亜鉛鉄板
【貯湯タンク】	[g1・(イ)・IX] (ロックウール)⑥紙⑥保温板⑥鉄線⑥カラー⑥亜鉛鉄板
【排気筒】	[h・(イ)・IX] (ロックウール)⑥保温帯⑥鉄線⑥アルミガラスクロス⑥きつ甲金網

◇保温：弁類

配管ダクト材質または保温の簡易設定	
【弁類給水】屋内露出	ポリスチレンフォームカバー
【弁類給水】屋外露出	ポリスチレンフォーム(溶融アルミニウム亜鉛鉄板)
【弁類給水】天井内/PS内	ポリスチレン
【弁類給水】暗渠内	ポリスチレン
【弁類給水(バタフライ弁)】屋内露出	ポリスチレン
【弁類冷水・冷温水保温帯】屋内露出	ロックウール
【弁類冷水・冷温水保温帯】屋外露出	ロックウール(溶融アルミニウム亜鉛鉄板)
【弁類冷水・冷温水保温帯】天井内・PS内	ロックウール
【弁類冷水・冷温水保温帯】暗渠内	ロックウール
【弁類冷水・冷温水保温帯(バタフライ弁)】	ロックウール

◇塗装

配管ダクト材質または保温の簡易設定	
【塗装:支持金物及び架台類】露出	合成樹脂調合
【塗装:支持金物及び架台類】隠ぺい	さび止めペイント
【塗装:保温される金属下地】	なし
【塗装:タンク類】外面	なし
【塗装:鋼管及び継手(黒管)】露出	合成樹脂調合ペイント
【塗装:鋼管及び継手(黒管)】隠ぺい	さび止めペイント
【塗装:鋼管及び継手(白管)】露出	合成樹脂調合ペイント
【塗装:蒸気管及び同用継手(黒管)】露出	アルミニウムペイント
【塗装:蒸気管及び同用継手(黒管)】隠ぺい	さび止めペイント
【塗装:煙突及び煙道】断熱なし	耐熱塗料
【塗装:煙突及び煙道】断熱あり	耐熱さび止めペイント
【塗装:ダクト(亜鉛鉄板製)】露出	合成樹脂調合ペイント
【塗装:ダクト(亜鉛鉄板製)】内面	なし
【塗装:ダクト(鋼板製)】露出	合成樹脂調合ペイント
【塗装:ダクト(鋼板製)】隠ぺい	さび止めペイント
【塗装:ダクト(鋼板製)】内面	なし

◇詳細設定

ここでは設定する項目が多数あり少々複雑になります。

まず設定する分類を指定してください。

現状は複合単価算出用の保温/塗装の設定を行います。保温材質/保温厚さ/仕上げ塗装の設定パターンは使用しません。

保温と仕上げの設定

選...	用途	01.一般露出	保温厚	仕上げ	02.各階機械室	保温厚	仕...	03.隠蔽	保...
DUCT-7...	---	---	---	---	---	---	---	---	---
DUCT-8...	---	---	---	---	---	---	---	---	---
DUCT-②	編集したいシステムを選択	---	---	---	---	---	---	---	---
ENDOLU	---	---	---	---	---	---	---	---	---
● C:冷水	冷水/冷温水GW(合成樹脂製かへ-1)	---	---	---	冷水/冷温水GW(アルカラスクロス)【機械室...	---	---	冷水/冷温水GW(アルカラスク...	---
CR:冷水...	冷水/冷温水GW(合成樹脂製かへ-1)	---	---	---	冷水/冷温水GW(アルカラスクロス)【機械室...	---	---	冷水/冷温水GW(アルカラスク...	---
H:温水	給水/排水/給湯/温水GW(合成樹脂製か...	---	---	---	給水/排水/給湯/温水GW(アルカラスクロス...	---	---	給水/排水/給湯/温水GW...	---
HR:温水...	給水/排水/給湯/温水GW(合成樹脂製か...	---	---	---	給水/排水/給湯/温水GW(アルカラスクロス...	---	---	給水/排水/給湯/温水GW...	---
CH:冷温水	冷水/冷温水GW(合成樹脂製かへ-1)	---	---	---	冷水/冷温水GW(アルカラスクロス)【機械室...	---	---	冷水/冷温水GW(アルカラスク...	---
CHR:冷...	冷水/冷温水GW(合成樹脂製かへ-1)	---	---	---	冷水/冷温水GW(アルカラスクロス)【機械室...	---	---	冷水/冷温水GW(アルカラスク...	---
CD:冷却水	---	---	---	---	---	---	---	---	---

↓全区分を一括で変更する場合に指定

01.一般露出 一括設定 02.各階機械室 03.隠蔽

複合保温 冷水/冷温水GW(合成樹脂製かへ-1) 複合保温 冷水/冷温水GW(アルカラスクロス)【機械室書庫】 複合保温 冷水/冷温水GW(アルカラスクロス)【天井内】

塗装/BV --- ←変更内容をリスト選択 塗装/BV ---

【保温材質】 【保温厚さ】 【仕上げ/塗装】

下段は塗装もしくはバルブ保温の際は、バタ弁の設定

この内容で設定

設定する保温のパターン

複合単価算出分類を指定

①設定する分類を指定

外部ファイルに保存

マスター管理 設定内容 表示内容 表示範囲 設定内容 OK

外部読込 外部保存 マスター保存 ●配管 ○ダクト ○スライダ ○バルブ 複合単価算出分類 1~6区分 クリア 貼付け コピー

### 《冷媒サイズ/充填単価の設定》

冷媒配管は基本アルファベットの文字でサイズを指定し拾います。そのアルファベットの文字と実サイズのパターンをここで設定します。冷媒の充填費用を積算する場合は m あたりの[充填単価]を設定すれば計算されます。

製バ ↓ ストップ(玉形弁)ねじ込 ↓ ←外部 冷媒サイズ 充填単価

価格確認 ← 外部 スパイラル  
前管 衛生

冷媒配管サイズ

No.	Size1	Size2	Size3
No.1(a)	6.35φ	9.52φ	
No.2(b)	6.35φ	12.70φ	
No.3(c)	9.52φ	15.88φ	
No.4(d)	9.52φ	25.4φ	
No.5(e)	12.70φ	25.4φ	
No.6(f)	12.70φ	25.4φ	
No.7(g)	15.88φ	28.58φ	
No.8(h)	19.05φ	28.58φ	
No.9(i)	15.88φ	31.75φ	
No.10(j)	19.05φ	31.75φ	
No.11(k)	22.22φ	38.1φ	
No.12(l)	6.35φ	12.70φ	
No.13(m)	9.52φ	9.52φ	
No.14(n)	15.88φ	38.1φ	
No.15(o)	19.05φ	31.75φ	
No.16(p)	19.05φ	38.1φ	
No.17(q)	19.05φ	44.5φ	
No.18(r)	22.22φ	38.1φ	
No.19(s)	22.22φ	44.5φ	
No.20(t)	6.35φ	9.52φ	12.70φ

保温厚 20    6.35φ    9.52φ    \*\*\*

キャンセル    外部読込    外部保存    OK

製バ ↓ ←外部 冷媒サイズ 充填単価

価格確認 ← 外部 スパイラル  
配管 衛生

冷媒充填単価

6.4φ	0
9.5φ	0
12.7φ	0
15.9φ	0
19.1φ	0
22.2φ	0
25.4φ	0
28.5φ	0
31.8φ	0
34.9φ	0
38.1φ	0
41.2φ	0
44.5φ	0

外部読込    外部保存    OK

## 《積算形式の設定》

精算書の形式は官庁用に複合単価形式と民間の材工別形式が用意されています。  
まずそのどちらかを使用するかを指定します。

力 名称指定出力 材工別形式 複合単価形式 見積形式 全表示 [建]15\_ゲート(仕

出力内容を設定

積算パターンを選択

積算出力

全て複合単価で出力(国土交通省)

材工を個別に指定(民間)

棟区分を表示する

材工積算の際に経費を工事価格に含める

タグ(機器系統名)を使用

拾いファイルごとに出力

建築延べ面積m2

OK

棟区分を表示する

A棟、B棟などの区分をタイトルに記述するかの指定

材工積算の際に経費を工事価格に含める

通常複合単価は経費込みの金額で項目ごとに形状します。材工形式の積算の際にこの経費の部分を労務費もしくは材料費に含めて複合単価と同じ金額にそろえるかの指定。別途一括で経費を計上するか等考慮してください。

タグ(機器系統名)を使用

拾い時に機器にタグ名称を付加することが可能ですが、その名称を積算書に表示するかの設定

拾いファイルごとに出力

拾いデータファイルごとに数量をチェックする場合に指定します。

[RC構造/SRC構造]構造を指定します。

構造によってスリーブの工事費等の扱いが異なりますので設定してください。

[新築/改修工事]工事内容を指定。

改修工事にしか出力させない項目等の判定のために設定しえください。

[建築延べ面積 m2]規模を記入。

建築面積で総合調整費などの金額に使用されることを想定していますので m2 を入力してください。

◇材工別形式の積算書式の設定

積算項目の分類ごとに設定可能ですが項目内容は通常は触らないでください。  
追加して項目を出力したい場合や係数の変更などの場合に運用します。

積算共通項目の設定

0.給水設備工事	10.ガス設備	11.総合調整	12.仮設工事	13.発生材処理	14.撤去工事	3.空調配管工事	4.ダクト設備工事	5.衛生設備工事	6.機器設備工事	7.排煙設備	8.自動制御設備	9.消火設備
----------	---------	---------	---------	----------	---------	----------	-----------	----------	----------	--------	----------	--------

① 工事分類を選択

項目	出力名...	出力On/Off	内容	%	単価	備考	パターン
各種配管材		○	管材・口径ごとに所要係数を掛けた数量に単価を掛けて算出	0.0	0	所用係数は白本基準	1.管材：口径ごとに...
同上配管継手類		○	管材1mの金額に継手率を掛けて算出	0.0	0	白本基準	2.継手：管材1mの金..
同上配管接合材		○	管材1mの金額に接合材率を掛けて算出(継手項目に含めることもある)	0.0	0	白本基準	3.接合材：管材1mの..
同上配管支持金物		○		0.0	0	白本基準	4.支持金物：管材1...
個数物		○		0.0	0		36.個数物(バルブ...
消耗品雑材		○		10.0	0		5.消耗品：管材1mの..
配管保温工事		○		0.0	0	別紙明細	6.保温：保温工事費..
配管塗装工事		○		0.0	0	別紙明細	7.塗装：塗装工事費..
スリーブカット費		○	各種配管材工共の合計金額×9%	9.0	0	白本基準にすると煩雑に...	8.スリーブ研：各種配...
はつり補修費		○	各種配管材工共の合計金額×4%	4.0	0	白本基準にすると煩雑に...	8.スリーブ研：各種配...
形鋼振れ止め支持		○	形鋼振れ止め支持は民間の内訳書では計上しないことが多い	0.0	0		16.形鋼振れ止め
配管工事		○	呼び径・施工場所ごとの配管歩掛に労務単価を掛けて算出	0.0	0	白本基準	9.配管工事：呼び径...
水圧テスト又は試験費		○	上記までの金額×0.5%	0.5	0		10.上記までの金額×...
現場内小運搬費		○	一般的に計上しない	0.0	0	項目を増やしたい場合な...	10.上記までの金額×...
現場雑費		○	上記までの金額×3%	3.0	0		10.上記までの金額×...
運搬費		○	上記までの金額×1.0%	1.0	0		10.上記までの金額×...
根切の埋戻し		○	埋設配管の掘削量を計算しm3当たりの根切単価・埋戻し単価を掛けて計算する	0.0	0		11.根切：埋設配管...
道路掘削及び復旧工事		○	積み上げて計算する	0.0	0		12.掘削(復旧)：積み...
給水本管引込工事		○	水道局指定工事店の見積による	0.0	0		13.給水本管引込工...
給水引込負担金		○	水道局指定工事店の見積による	0.0	0		14.給水引込負担金...

② 設定項目を選択

③ 属性を編集

項目	積算名称	出力ON/OFF	計算方法	%係数	単価	備考	計算パターン
各種配管材		<input checked="" type="checkbox"/> 出力	管材・口径ごとに所要係数を掛けた	0.0	0	所用係数は白本基準	1.管材：口径ごとに所要係数を

ボタンの名称を変更できます

↑ 全体の経費割合はここで指定 **マスター管理**

経費工事費全体の% 15

外部読込 外部保存 初期化 OK

↑ ※ボタンの名称を変更できます

↑ 全体の経費割合はここで指定

マスター管理

ある系統と積算項目および積算パターンは資材の詳細設定ダイアログで確認できます。

見積項目	初期化	配管材質
材工	4.ダクト設備工事	
複合	5.換気ダクト設備	複合単価形式での出力パターン
[2120]	*****	
[2121]	0.空調機器設備	
[2122]	1.空調ダクト設備	
[2123]	2.空調配管設備	
[2124]	3.空調総合調整	
[2125]	4.換気機器設備	
[2126]	5.換気ダクト設備	
[2127]	6.換気総合調整	
[2200]	7.給水設備	
[2201]	8.排水設備	
[2202]	9.給湯設備	
[2203]	10.屋内消火栓	
[2204]	11.連結送水管	
[2205]	12.連結散水設備	
[2206]	13.ガス設備	
[2207]	14.排煙設備	
[2208]	15.自動制御設備	
[2209]	16.衛生器具設備	
[2210]	17.厨房機器設備	
[2211]	18.撤去工事	
[2212]	19.発生材処理	
[2213]	20.床下処理	

06.ピット





◇複数ファイルを読込積算する場合

ゼロから行う場合はまず物件登録をする必要があります。

操作は物件の基本事項を記入し、[1ファイル追加]ボタンで組み込みます。

またその属性を設定してください。

棟区分を使用したい場合は区分を指定。棟区分の名称は編集できます。

ここで登録した最後に[保存]を行い終了してください。

その物件を読込む場合は、この処理を終えた後に[物件読込]のボタンでファイルを読込みます。

共通階などでファイルを複数階分で集計したい場合は[倍率]を指定します。

系統名称や縮尺はタイトルを見やすくする為に表示しているだけなので特に気にしないでください。

物件登録

積算番号 0001

担当者 井上

提出先 某会社

現場名 某現場

建築延べ面積 0 RC構造 新築工事

選...	File	Path/File	系統名称	縮尺	倍率	棟区分
	M01テスト.csv	E¥[BOSS]¥★図面ソフト¥[0]全国設備...	ダクト	1/100	1.0	A棟
●	M02テスト.csv	E¥[BOSS]¥★図面ソフト¥[0]全国設備...	配管	1/100	1.0	A棟
	M03(衛生).csv	E¥[BOSS]¥★図面ソフト¥[0]全国設備...	衛生	1/100	1.0	B棟
	M04(制気口).c...	E¥[BOSS]¥★図面ソフト¥[0]全国設備...	制気口	1/100	1.0	B棟

棟区分名称: A棟 B棟 C棟 D棟 F棟

棟区分: A棟 編集

ファイル名 E¥[BOSS]¥★図面ソフト¥[0]全国... 系統名 配管 縮尺 1/100 倍率 1.0

物件情報をクリア A棟 保存 1ファイル削除 1ファイル追加 キャンセル OK

1ファイル追加

物件登録

## 《積算書作成と出力》

基本的には価格マスターを準備して、設定を行った後に拾いファイルを単独で読み込むか、物件登録をして複数の拾いファイルを読み込みます。

そのあとに画面の表示切替で[拾い]→[集計]→[積算鏡]→[積算詳細]表示を切り替え  
必要に応じてデータをCSV形式で出力するだけです

[名称指定出力]では書き出すCSVのファイル名称を指定可能です。

通常は読み込み拾いファイル名称の後にファイルの内容タイトルが付けられ保存されます。

↓このボタンで表示を順に切り替えます。

表示切替 拾いデータ 出力 名称指定出力 材工別形式 複合単価形式 見積形式 全表示 [建]15\_ゲ

↑このボタンで画面のデータをCSVで出力

選...	処...	拾いデータ	集計データ	積算内訳鏡	積算詳細	管設備:空...	1...	53	冷媒用銅管	一
[ ]	21...	冷媒管設備:空...	1...	53	冷媒用銅管	層				
[ ]	21...	冷媒管設備:空...	1...	53	冷媒用銅管	層				
[ ]	21...	冷媒管設備:空...	1...	53	冷媒用銅管	層				
[ ]	21...	冷媒管設備:空...	1...	53	冷媒用銅管	層				

### ◇拾いデータ

【Parts積算 MTOsub】-集計 by 株式会社ソフト Ver1.0(2022/01/11)

表示切替 拾いデータ 出力 名称指定出力 材工別形式 複合単価形式 見積形式 全表示 [建]15\_ゲート(仕切弁)\_ねじ込み

選...	処...	番号	積算項目	通し...	コ...	名称	タグ	施工...	用途...
[ ]	2114	冷媒管設備:空...	1616	53	冷媒用銅管	屋内...	R冷媒		
[ ]	2114	冷媒管設備:空...	1614	53	冷媒用銅管	屋内...	R冷媒		
[ ]	2114	冷媒管設備:空...	1616	53	冷媒用銅管	屋内...	R冷媒		
[ ]	2114	冷媒管設備:空...	1614	53	冷媒用銅管	屋内...	R冷媒		
[ ]	2114	冷媒管設備:空...	1616	53	冷媒用銅管	屋内...	R冷媒		
[ ]	2114	冷媒管設備:空...	1614	53	冷媒用銅管	屋内...	R冷媒		
[ ]	2114	冷媒管設備:空...	1616	53	冷媒用銅管	屋内...	R冷媒		
[ ]	2114	冷媒管設備:空...	1614	53	冷媒用銅管	屋内...	R冷媒		
[ ]	2114	冷媒管設備:空...	1616	53	冷媒用銅管	屋内...	R冷媒		
[ ]	2114	冷媒管設備:空...	1614	53	冷媒用銅管	屋内...	R冷媒		
[ ]	2114	冷媒管設備:空...	1616	53	冷媒用銅管	屋内...	R冷媒		
[ ]	2114	冷媒管設備:空...	1614	53	冷媒用銅管	屋内...	R冷媒		
[ ]	2114	冷媒管設備:空...	1619	53	冷媒用銅管	屋内...	R冷媒		

◇集計データ

【Parts積算 MTOsub】-集計 by 株式会社面ソフト Ver1.0(2022/01/11)											
表示切替	集計データ	出力	名称指定出力	材工別形式	複合単価形式	見積形式	全表示	[建]15_ゲート(仕切弁)_ねじ込み			
選...	処...	分類	用途	名称	タグ	施...	保...	サイズ1	サイズ2	サイズ3	
			【A棟:冷水管設...	■21 配管							
■		21	C:冷水	配管用炭素鋼鋼管白SGP【...		屋...	03....	65A			
■		21	C:冷水	配管用炭素鋼鋼管白SGP【...		屋...	07....	40A			
■		21	C:冷水	配管用炭素鋼鋼管白SGP【...		屋...	07....	80A			
■		21	C:冷水	配管用炭素鋼鋼管白SGP【...		屋...	07....	100A			
			【A棟:冷水管設...	■22 バルブ							
■		22	C:冷水	アルミ弁ウエハー形ゴムシート...			03....	65A			
■		22	C:冷水	アルミ弁ウエハー形ゴムシート...			07....	100A			
			【A棟:冷水管設...	■24 ストレーナ							
■		24	C:冷水	給水管端防食ストレーナ(コ...			07....	80A[5...			
■		24	C:冷水	給水管端防食ストレーナ(コ...			07....	100A[...			
			【A棟:冷水管設...	■91 配管保温							
■		91	C:冷水	冷水管・冷温水管グラスウ...			03....	65A			
■		91	C:冷水	冷水管・冷温水管グラスウ...			07....	40A			
■		91	C:冷水	冷水管・冷温水管グラスウ...			07....	80A			
■		91	C:冷水	冷水管・冷温水管グラスウ...			07....	100A			
			【A棟:冷水管設...	■89 バルブ保温							
■		89	C:冷水	弁類冷水・冷温水ロックウール...			07....	80A			
■		89	C:冷水	弁類冷水・冷温水ロックウール...			07....	100A			

◇積算内訳鏡

【Parts積算 MTOsub】-集計 by 株式会社面ソフト Ver1.0(2022/01/11)									
表示切替	積算内訳鏡	出力	名称指定出力	材工別形式	複合単価形式	見積形式	全表示	[建]15_ゲート(仕切弁)_ねじ込み	
選...	名称	サイズ	数量	単位	単価	価格	備考		
	*** A棟 ***								
	◇21 空気調和設備								
	【冷水管設備:空気調和設備】								
	各種配管材		1	式		617960			
	個数物		1	式		81868			
	合成樹脂製支持受or断熱支持材		1	式		0			
	形鋼振れ止め支持		1	式		20995			
	防火区画貫通処理		1	式		0			
	スリーブ		1	式		62984			
	デッキプレート開口切断		1	式		27993			
	--冷水管設備:空気調和設備小計 -----...		1	式		811799			
	【冷媒管設備:空気調和設備】								
	各種配管材		1	式		199702			
	合成樹脂製支持受or断熱支持材		1	式		0			
	形鋼振れ止め支持		1	式		5991			
	防火区画貫通処理		1	式		0			
	スリーブ		1	式		17973			
	デッキプレート開口切断		1	式		7988			
	--冷媒管設備:空気調和設備小計 -----...		1	式		231655			
	【ドレン管設備:空気調和設備】								
	各種配管材		1	式		90429			
	合成樹脂製支持受or断熱支持材		1	式		0			

◇積算詳細（複合単価形式）

【Parts積算 MTOsub】-集計 by 株式会社 図面ソフト Ver1.0(2022/01/11)									
表示切替		積算詳細	出力	名称指定出力	材工別形式	複合単価形式	見積形式	全表示	[建]15_ゲート(仕切弁)_ねじ込み
選...	名称	サイズ	数量	単位	単価	価格			
	*** A棟 ***								
	◇21 空気調和設備								
	【冷水管設備:空気調和設備】								
	《各種配管材》								
	配管用炭素鋼鋼管白SGP【ねじ接合】[C:冷...	65A	19.6	m	7757	152045			
	配管用炭素鋼鋼管白SGP【ねじ接合】[C:冷...	40A	4.5	m	4265	19193			
	配管用炭素鋼鋼管白SGP【ねじ接合】[C:冷...	80A	6.4	m	7901	50563			
	配管用炭素鋼鋼管白SGP【ねじ接合】[C:冷...	100A	15.5	m	25559	396159			
	《個数物》								
	アルミ弁ウエハー形ゴムシートパタフライ弁10k(...	65A	1	個	12023	12023			
	アルミ弁ウエハー形ゴムシートパタフライ弁10k(...	100A	3	個	17175	51525			
	給水管管端防食ストレーナ(コア付)-10K(ねじ...	80A[50A]	2	個	4580	9160			
	給水管管端防食ストレーナ(コア付)-10K(ねじ...	100A[50A]	2	個	4580	9160			
	《保温》								
	冷水管・冷温水管グラスウール(アルミガラスクロス)	65A	19.6	m2	0	0			
	冷水管・冷温水管グラスウール(ステンレス鋼板)	40A	4.5	m2	0	0			
	冷水管・冷温水管グラスウール(ステンレス鋼板)	80A	6.4	m2	0	0			
	冷水管・冷温水管グラスウール(ステンレス鋼板)	100A	15.5	m2	0	0			
	弁類冷水・冷温水ロックウール保温帯(溶融ア...	80A	2	個	0	0			
	弁類冷水・冷温水ロックウール保温帯(溶融ア...	100A	2	個	0	0			
	《合成樹脂製支持受or断熱支持材》								
	形鋼振れ止め支持		1	式	20995	20995			

◇材工形式での積算詳細

【Parts積算 MTOsub】-集計 by 株式会社 図面ソフト Ver1.0(2022/01/11)									
表示切替		積算詳細	出力	名称指定出力	材工別形式	複合単価形式	見積形式	全表示	[建]15_ゲート(仕切弁)_ねじ込み
選...	名称	サイズ	数量	単位	単価	価格			
	*** A棟 ***								
	◇21 空気調和設備								
	【冷水管設備:空気調和設備】								
	《各種配管材》								
	配管用炭素鋼鋼管白SGP【ねじ接合】[C:冷...	65A	19.6	m	0	0			
	配管用炭素鋼鋼管白SGP【ねじ接合】[C:冷...	40A	4.5	m	0	0			
	配管用炭素鋼鋼管白SGP【ねじ接合】[C:冷...	80A	6.4	m	0	0			
	配管用炭素鋼鋼管白SGP【ねじ接合】[C:冷...	100A	15.5	m	15225	235988			
	同上配管継手類		1	式	0	0			
	同上配管接合材		1	式	0	0			
	同上配管支持金物		1	式	0	0			
	《個数物》								
	アルミ弁ウエハー形ゴムシートパタフライ弁10k(...	65A	1	個	9618	9618			
	アルミ弁ウエハー形ゴムシートパタフライ弁10k(...	100A	3	個	13740	41220			
	給水管管端防食ストレーナ(コア付)-10K(ねじ...	80A[50A]	2	個	3664	7328			
	給水管管端防食ストレーナ(コア付)-10K(ねじ...	100A[50A]	2	個	3664	7328			
	消耗品雑材								
			1	式	23599	23599			
	《配管保温工事》								
	冷水管・冷温水管グラスウール(アルミガラスクロス)	65A	19.6	m2	0	0			
	冷水管・冷温水管グラスウール(ステンレス鋼板)	40A	4.5	m2	0	0			
	冷水管・冷温水管グラスウール(ステンレス鋼板)	80A	6.4	m2	0	0			
	冷水管・冷温水管グラスウール(ステンレス鋼板)	100A	15.5	m2	0	0			



## 《拾い項目のカスタマイズ》

拾い項目を新たに追加したい場合は[Parts 設備.exe]で行います。

The image shows two overlapping windows from a software application. The left window, titled 'その他項目の選択' (Other Item Selection), has a close button (X) in the top right. It features four radio buttons: 'ダクト' (selected), '配管', '衛生', and '他'. Below these are several lists of items with codes, such as 'VHS(フィルター付き):34(2)(1)-0-' and 'フード:7(3)(1)-0-'. On the right side of this window are several dropdown menus and buttons: 'シンボル形状' (Symbol Shape) with a list containing '28.SMD丸', '29.HFD丸', '30.V', '31.VS', '32.H', '33.HS', and '34.VHS' (selected); 'サイズ個数' (Size Count) with a list containing 'サイズなし', 'サイズ1個', 'サイズ2個' (selected), and 'サイズ3個'; '集計分類' (Summary Classification) with a list containing 'ダクト', '制気口', 'ダンパー', '消音器', 'チャンパー', 'フレキ', and 'フィルタ'; and a numeric input field with '0' entered. At the bottom are 'キャンセル' (Cancel) and '保存' (Save) buttons. The right window, titled '個数物リスト' (Quantity List), has a dropdown menu for 'ダクト 拾い項目' (Duct Pick-up Item) set to '001:チャンパ(1)'. Below this is a search button '次を検索' (Search Next). The list area shows item codes from 691 to 699. Item 697 is highlighted with a red box and contains the text 'ここに登録されます。' (Registered here). Below this, a red-bordered box highlights the list items: '0|VHS(フィルター付き)', '1|フード', and '2|'. A red arrow points from the '34.VHS' selection in the left window to the '0|VHS(フィルター付き)' entry in the right window.

株式会社凶面ソフト

Parts 積算マニュアル\_概要編

2022 年 01 月 13 日